

平成19年度化学物質管理目標等報告の概要〔資料編〕

1 市町村別・業種別の報告状況

(kg/年)

(1) 市町村別の報告状況

市町村名	報告事業所数	排出量				移動量				使用量						
		管理目標(排出量削減目標)				管理目標(移動量削減目標)				管理目標(取扱い削減目標)						
		H18		H19		H18		H19		H18		H19				
		削減目標	削減実績	達成状況	削減目標	削減目標	削減実績	達成状況	削減目標	削減目標	削減実績	達成状況	削減目標			
機須賀市	79 (8)	1,086,626	9,639	481,026	達成	1,055	843,901	1,523	40,033	達成	4,053	39,710,178	485,309	▲ 1,102,551	未達成	472,523
平塚市	112 (5)	1,313,141	11,076	193,784	達成	7,349	1,727,415	3,010	▲ 183,345	未達成	47,160	54,853,019	368,550	▲ 443,068	未達成	364,939
鎌倉市	32 (0)	32,528	893	1,414	達成	894	172,981	5,650	25,433	達成	4,670	4,971,058	212	▲ 97,879	未達成	212
藤沢市	85 (5)	205,787	11	14,844	達成	7	89,763	434	58,249	達成	370	18,982,303	228,274	▲ 598,183	未達成	35,691
小田原市	63 (3)	176,443	44,725	65,233	達成	629	2,131,221	68,840	▲ 219,009	未達成	24,025	16,183,294	383,830	▲ 1,344,650	達成	362,714
茅ヶ崎市	43 (1)	369,291	88	▲ 31,732	未達成	80	750,346	5,632	▲ 160,819	未達成	4,987	19,764,585	39,575	▲ 1,437,374	未達成	142,719
逗子市	5 (0)	5,042	0	2,811	達成	0	2,500	0	▲ 900	未達成	0	7,497	0	▲ 5,876	未達成	140
相模原市	137 (2)	721,799	35,139	▲ 172,900	未達成	18,890	476,025	5,331	▲ 98,077	未達成	7,157	29,865,764	29,737	▲ 960,153	未達成	60,879
三浦市	11 (0)	12,427	0	▲ 3,311	未達成	0	3,130	1,040	▲ 50	未達成	900	1,629,994	0	▲ 722,294	未達成	0
秦野市	62 (1)	255,857	0	▲ 81,474	未達成	0	214,337	110	83,291	達成	94	10,009,469	35,331	675,632	達成	17,594
厚木市	87 (4)	293,522	10,176	142,596	達成	8,840	119,087	2,428	▲ 14,463	未達成	2,451	23,650,007	46,107	218,226	達成	28,764
大和市	57 (1)	180,686	2,516	3,279	達成	1,303	57,181	481	2,263	達成	1,152	10,680,169	11,746	602,352	達成	8,238
伊勢原市	38 (2)	107,023	405	60,132	達成	445	104,318	511	2,773	達成	142	7,112,561	4,130	534,644	達成	4,647
海老名市	30 (0)	122,905	516	▲ 11,630	未達成	733	77,895	506	1,586	達成	31	7,019,274	1,350	1,216,112	達成	1,322
座間市	23 (0)	58,604	653	▲ 12,520	未達成	746	58,604	0	3,054	達成	0	5,988,691	83,123	▲ 17,754	未達成	81,036
南足柄市	16 (0)	216,315	3,800	38,289	達成	10,640	203,209	228	▲ 3,006	未達成	228	1,955,037	63,085	7,299	未達成	7,314
綾瀬市	38 (1)	489,026	605	▲ 39,423	未達成	247	174,172	57	3,695	達成	512	6,623,665	9,649	▲ 548,827	未達成	4,119
葉山町	7 (0)	358	0	▲ 42	未達成	0	0	0	0	達成	0	1,820,250	0	▲ 181,390	未達成	0
寒川町	25 (0)	162,042	4,200	▲ 17,648	未達成	2,660	241,676	681	2,279	達成	47,439	7,831,310	19,045	31,554	達成	19,066
大磯町	4 (0)	107	0	55	達成	0	0	0	0	達成	0	623,560	0	313,080	達成	0
二宮町	1 (0)	0	X	X	X	X	0	X	X	X	X	X	X	X	X	X
中井町	5 (0)	205	0	15	達成	0	4,700	0	▲ 1,450	未達成	0	900,362	0	79,665	達成	0
大井町	9 (0)	373	0	▲ 14	未達成	0	1,680	85	▲ 204	未達成	85	1,881,892	85	▲ 104,983	未達成	85
松田町	2 (0)	1,502	X	X	X	X	190	X	X	X	X	X	X	X	X	X
山北町	6 (0)	48	0	2	達成	0	6,938	19	▲ 1,454	未達成	25	687,264	17,360	▲ 17,848	未達成	16,720
開成町	10 (1)	648,516	32,000	▲ 62,672	未達成	100,000	27,151	45	▲ 7,483	未達成	0	1,569,552	74,075	249,024	達成	75
箱根町	12 (0)	1,154	0	▲ 77	未達成	0	0	0	0	達成	0	843,265	0	▲ 388,174	未達成	0
真鶴町	0 (0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
湯河原町	3 (0)	969	0	76	達成	0	0	0	0	達成	0	902,800	0	▲ 887,070	未達成	0
愛川町	30 (1)	54,783	3,800	11,573	達成	0	66,487	1,320	1,364	達成	1,164	5,891,369	26,992	▲ 14,615	未達成	54,239
清川村	2 (0)	0	X	X	X	X	0	X	X	X	X	X	X	X	X	X
計	1,034 (35)	6,517,075	160,243	581,684	達成	154,778	7,554,906	98,038	▲ 465,989	未達成	146,799	281,967,652	1,937,267	▲ 1,908,370	未達成	1,683,039

*1 「報告事業所数」欄の()内は平成19年度の条例報告事業所のうち平成19年度の化管法の届出対象とならなくなった事業所の数を示しています。
 *2 排出量及び移動量は化管法の届出、使用量は条例の報告に基づいています。
 *3 「削減実績」は、平成17年度の排出量(移動量・使用量)から平成18年度の排出量(移動量・使用量)を引いた量を示しています。
 *4 排出量及び移動量は、条例未報告の事業所からの排出量または移動量を含みます。

*5 表中の記号は次のとおりです。
 「—」 …… 化管法及び条例の対象事業所が存在しないことを示しています。
 「▲」 …… 負の数字であることを示しています。
 「X」 …… 報告事業所数が1又は2の町村については、個々の事業所の報告内容等が明らかに異なるおそれがあるため秘匿しています。ただし、排出量及び移動量については、公表されているため掲載しています。

(2) 業種別の報告状況

(kg/年)

業種名	報告事業所数	排出量				移動量				使用量			
		H18 排出量		H19 削減目標		H18 移動量		H19 削減目標		H18 使用量		H19 削減目標	
		削減目標	削減実績	達成状況	削減目標	削減目標	削減実績	達成状況	削減目標	削減目標	削減実績	達成状況	削減目標
食品製造業	6 (0)	1,700	4,100	達成	0	20,400	0	達成	0	24,780	0	達成	0
飲料・たばこ・飼料製造業	4 (1)	0	0	達成	0	1,850	0	未達成	0	83,495	0	未達成	0
家具・装備品製造業	2 (0)	75,400	X	X	X	24,113	X	X	X	X	X	X	X
パルプ・紙・紙加工品製造業	7 (0)	1,349	▲ 51	未達成	0	310	▲ 70	未達成	83	984,103	179	達成	50
出版・印刷・同関連産業	10 (0)	111,330	▲ 22,997	未達成	14,500	115,950	▲ 7,372	未達成	18,155	302,743	54,606	未達成	21,492
化学工業	88 (1)	540,729	93,281	達成	17,499	4,522,477	▲ 465,443	未達成	64,099	81,502,731	1,069,029	▲ 1,566,257	未達成
石油製品・石炭製品製造業	4 (0)	305	538	達成	0	2,629	0	達成	0	67,786	0	達成	0
プラスチック製品製造業	30 (2)	102,324	114,298	達成	6,170	193,296	1,922	達成	1,911	9,924,306	15,839	▲ 251,946	未達成
ゴム製品製造業	8 (2)	718,521	▲ 77,599	未達成	103,810	63,821	34	達成	38	5,228,220	278,643	426,668	達成
窯業・土石製品製造業	14 (0)	15,880	▲ 944	未達成	0	160,188	817	▲ 56,224	12	3,013,002	2,395	▲ 217,654	未達成
鉄鋼業	2 (0)	1,300	X	X	X	14,411	X	X	X	X	X	X	X
非鉄金属製造業	23 (2)	114,050	▲ 23,224	未達成	35	303,709	277	▲ 21,856	47,260	3,307,018	19,685	▲ 166,415	未達成
金属製品製造業	51 (1)	371,564	▲ 15,455	未達成	3,754	211,835	436	▲ 21,099	405	8,014,263	54,382	▲ 1,924,066	未達成
一般機械器具製造業	32 (0)	504,606	820	▲ 136,731	655	124,449	289	22,107	19	756,484	24,729	▲ 119,161	未達成
電気機械器具製造業	47 (3)	200,887	6,802	51,575	達成	6	347,418	602	11,557	9,476,348	128,153	2,712,698	達成
輸送用機械器具製造業	77 (5)	3,511,720	28,117	570,785	達成	7,376	1,116,718	7,244	75,312	14,269,588	281,783	849,981	達成
精密機械器具製造業	3 (0)	7,000	▲ 2,300	未達成	261	190	108	750	154	7,903	400	▲ 1,545	未達成
武器製造業	1 (0)	0	X	X	X	0	X	X	X	X	X	X	X
その他の製造業	15 (1)	60,483	0	20,417	達成	0	157,956	70	▲ 42,856	378,112	4,154	▲ 89,526	未達成
電気業	1 (0)	2,500	X	X	X	3,300	X	X	X	X	X	X	X
ガス業	2 (0)	1,800	X	X	X	0	X	X	X	X	X	X	X
熱供給業	2 (0)	2,400	X	X	X	1,050	X	X	X	X	X	X	X
下水道業	25 (0)	105,873	0	5,142	達成	0	0	0	0	5,162	927	▲ 4,267	未達成
石油卸売業	8 (0)	24	▲ 17	未達成	0	0	0	0	0	318,248	0	▲ 19,536	未達成
燃料小売業	420 (2)	27,831	0	▲ 405	未達成	0	0	0	0	142,943,724	0	▲ 4,288,035	未達成
洗濯業	8 (0)	2,430	0	▲ 20	未達成	0	15,061	1,700	1,660	26,772	514	995	達成
自動車整備業	73 (15)	27,078	699	3,258	達成	678	105,669	520	20,109	187,498	520	▲ 12,500	未達成
機械修理業	3 (0)	5,600	0	▲ 4,370	未達成	0	250	0	450	5,823	0	▲ 3,898	未達成
商品検査業	1 (0)	5	X	X	X	1,430	X	X	X	X	X	X	X
一般廃棄物処理業	38 (0)	96	0	▲ 7	未達成	0	47	0	▲ 26	24	0	▲ 16	未達成
産業廃棄物処分業	9 (0)	0	0	0	達成	0	0	0	0	0	0	0	0
高等教育機関	4 (0)	1,340	0	360	達成	0	6,500	255	1,200	7,801	144	1,504	達成
自然科学研究所	16 (0)	950	60	331	達成	34	39,880	300	▲ 3,733	44,684	800	▲ 3,811	未達成
計	1,034 (35)	6,517,075	160,243	581,684	達成	154,778	7,554,906	98,038	▲ 465,989	281,967,652	1,937,267	▲ 1,908,370	未達成

*1「報告事業所数」欄の()内は平成19年度の条例報告事業所のうち平成19年度の北管法の届出対象とならなくなった事業所の数を示しています。

*2 排出量及び移動量は北管法の届出、使用量は条例の報告に基づいています。

*3「削減実績」は、平成17年度の排出量・使用量から平成18年度の排出量(移動量・使用量)を引いた量を示しています。

*4 排出量及び移動量は、条例未報告の事業所からの排出量または移動量を含みます。

*5 表中の記号は次のとおりです。

「-」 …… 北管法及び条例の対象事業所が存在しないことを示しています。

「▲」 …… 負の数字であることを示しています。

「X」 …… 報告事業所数が1又は2の町村については、個々の事業所の報告内容等が明らかになるおそれがあるため秘匿しています。ただし、排出量及び移動量については、公表されているため掲載しています。

2 主要業種（製造業に限る）別の状況【平成18年度届出排出量上位5業種】

(1) 輸送用機械器具製造業（排出量第1位）

ア 排出量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は72事業所であり、排出量別の事業所数は図1-1のとおりでした。排出量上位5事業所で、当該業種の排出量全体の66%、上位12事業所で85%を占めていました。

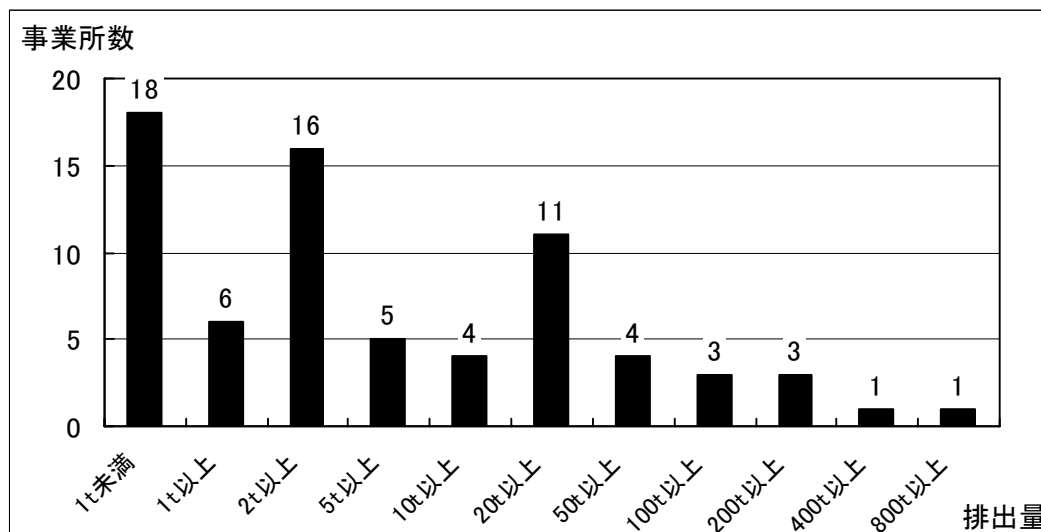


図1-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

輸送用機械器具製造業は、化管法に基づく届出排出量では全体の53.9%を占め、条例報告に基づく管理目標（排出量削減目標）では全体の4.8%を占めていました（図1-2、3）。

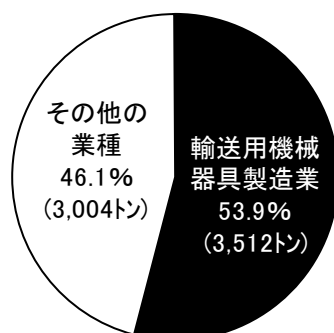


図1-2 排出量

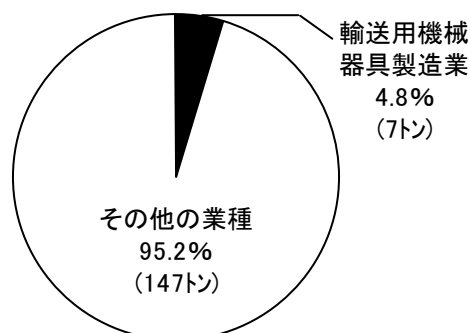


図1-3 排出量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（排出量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（排出量削減目標）28トンに対し、排出量が571トン減少し、目標を達成しました。

平成19年度の管理目標（排出量削減目標）は7トンで、平成18年度排出量3,512トンの0.2%に当たります。

エ 物質別の状況

(ア) 排出量の状況

平成18年度の物質別の排出量は、図1-4のとおりでした。排出量上位3物質で、当該業種の排出量全体の97%を占めていました。

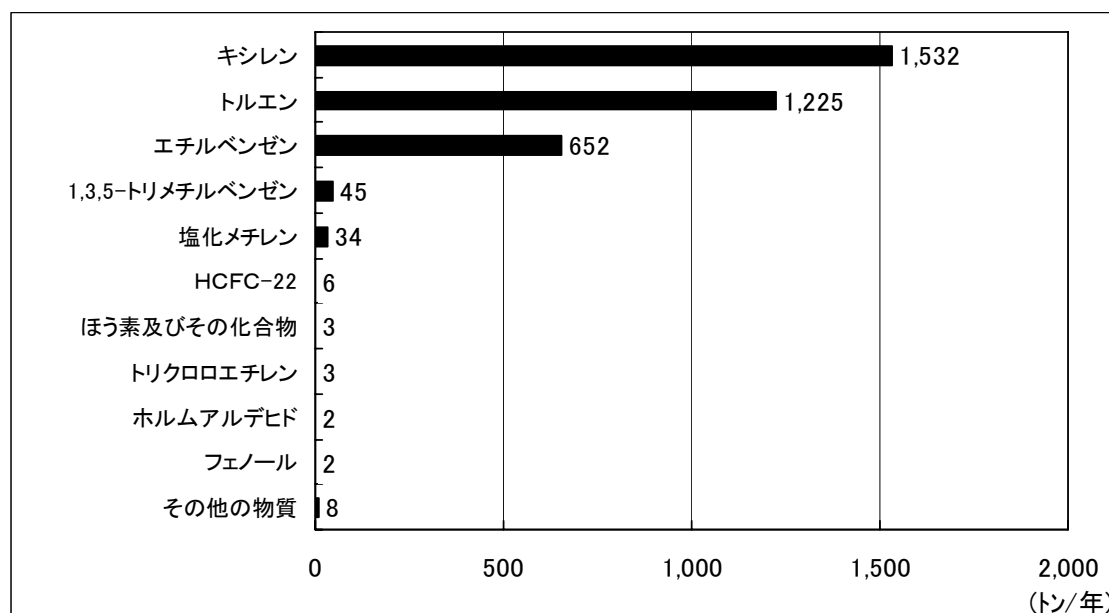


図1-4 物質別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表1-1のとおりでした。排出量削減目標が大きいキシレン、トルエン、エチルベンゼン、エチレンジグリコールモノメチルエーテルアセテートで目標を達成しました。

表1-1 平成18年度物質別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① キシレン	12 トン/年	413トン/年	達成
② トルエン	12 トン/年	72トン/年	達成
③ エチルベンゼン	3.5トン/年	77トン/年	達成
④ チウラム	0.2トン/年	0トン/年	未達成
⑤ エチレンジグリコールモノメチルエーテルアセテート	0.2トン/年	2.8トン/年	達成

㊦ 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図1-5のとおりです。削減目標上位2物質で、当該業種の削減目標全体の90%を占めています。

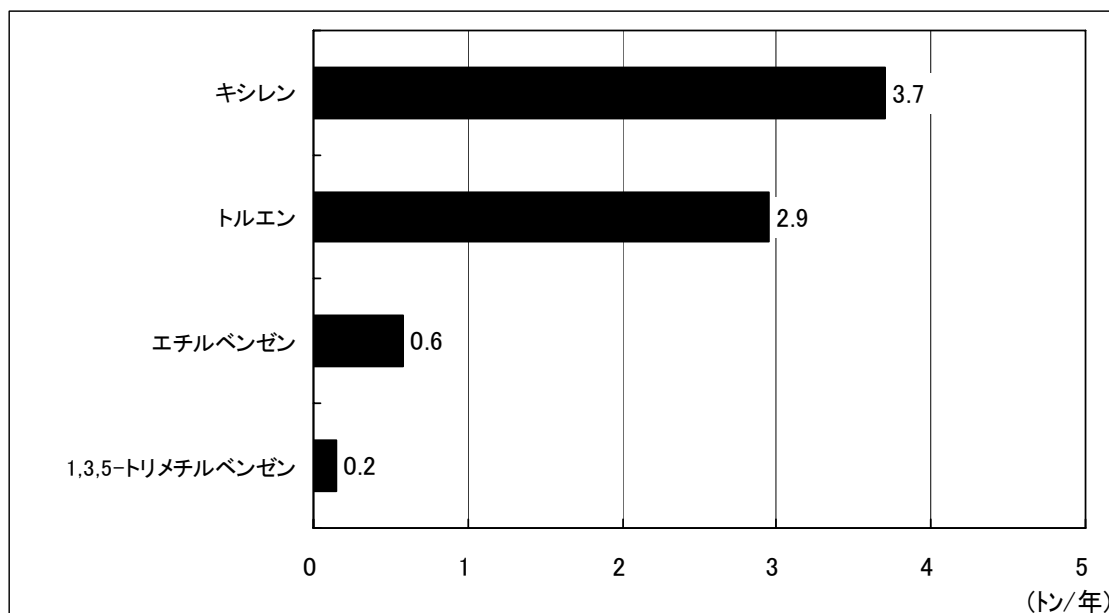


図1-5 物質別管理目標（排出量削減目標）

オ 用途別の状況

㊦ 排出量の状況

平成18年度の用途別の排出量は、図1-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の排出量全体の97%を占めていました。

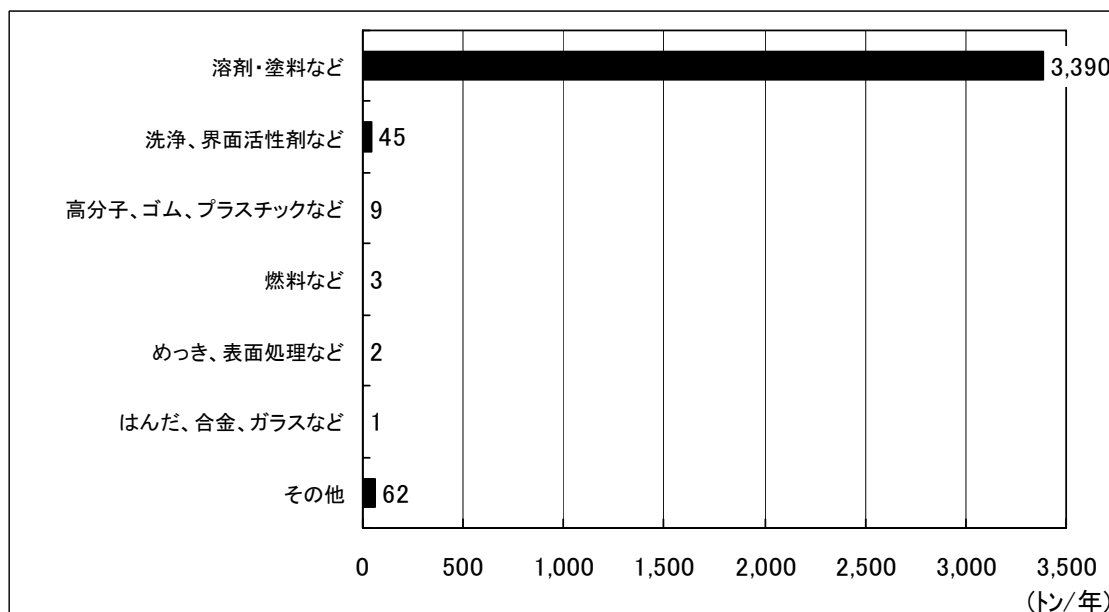


図1-6 用途別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表1-2のとおりでした。排出量削減目標が大きい「溶剤、塗料など」や「高分子、ゴム、プラスチックなど」、「洗浄、界面活性剤など」で目標を達成しました。

表1-2 平成18年度用途別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	28 トン/年	555トン/年	達成
② 高分子、ゴム、プラスチックなど	0.34トン/年	1トン/年	達成
③ 洗浄、界面活性剤など	0.06トン/年	13トン/年	達成

(ロ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図1-7のとおりです。「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の99%以上を占めています。

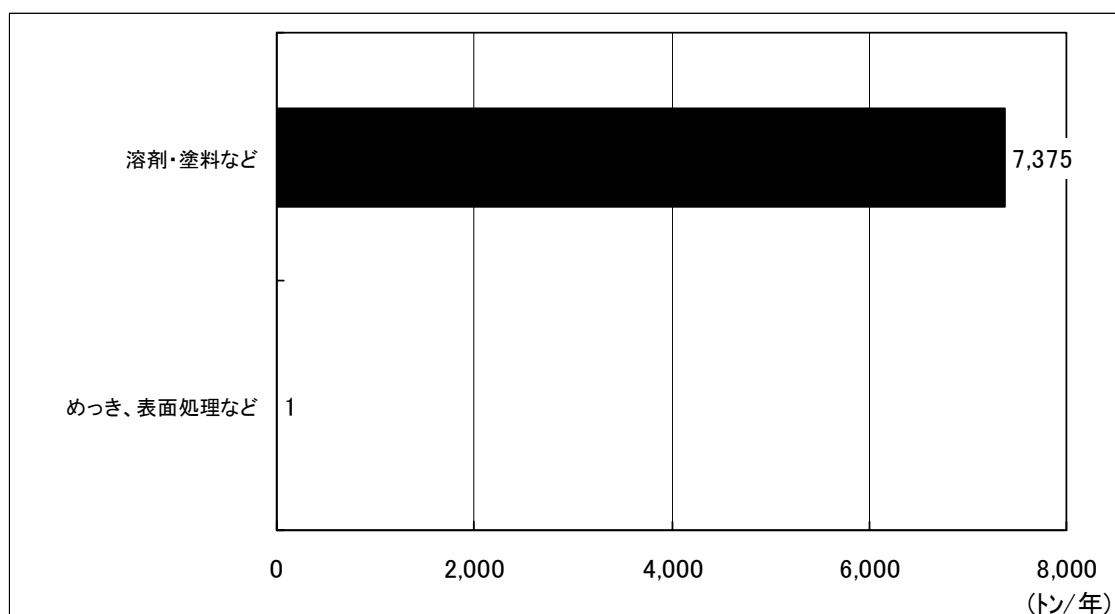


図1-7 用途別管理目標（排出量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（排出量削減目標）は、図1-8のとおりです。「低毒性の化学物質への代替え」による削減が、当該業種の削減目標全体の61%を占めています。

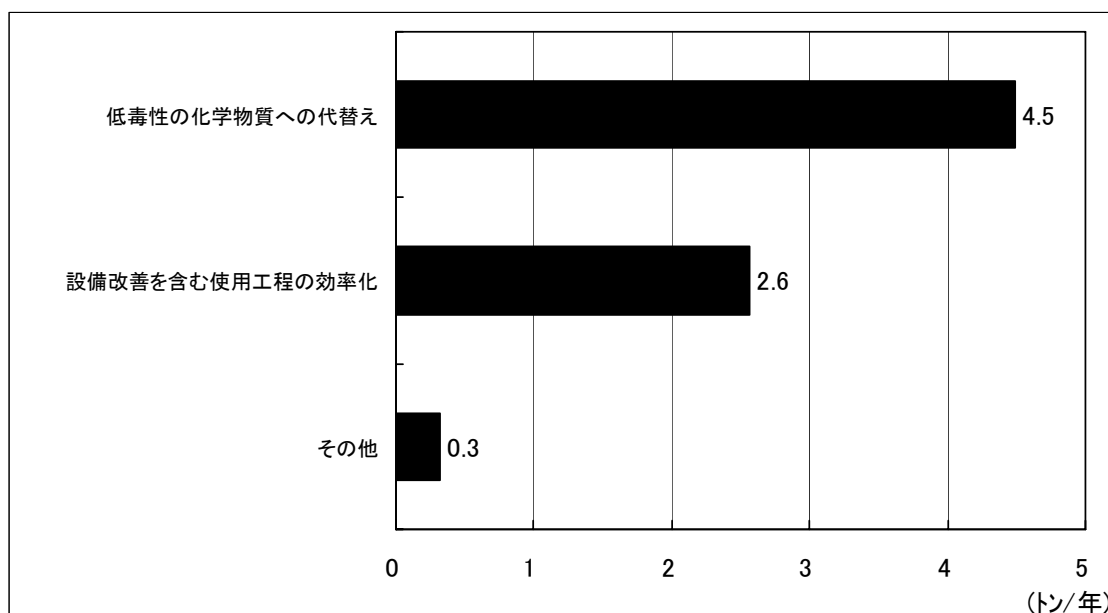


図1-8 取組内容別管理目標（排出量削減目標）

(2) ゴム製品製造業（排出量第2位）

ア 排出量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は6事業所で、排出量別の事業所数は図2-1のとおりでした。排出量上位1事業所で、当該業種の排出量全体の85%、上位2事業所で92%を占めていました。

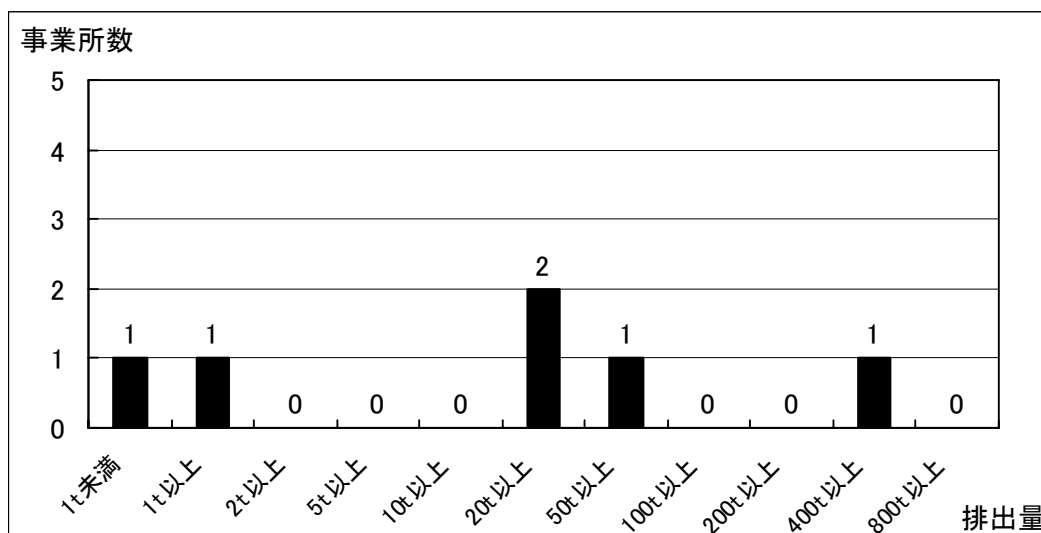


図2-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

ゴム製品製造業は、化管法に基づく届出排出量では全体の11.0%を占め、条例報告に基づく管理目標（排出量削減目標）では全体の67.1%を占めていました（図2-2、3）。

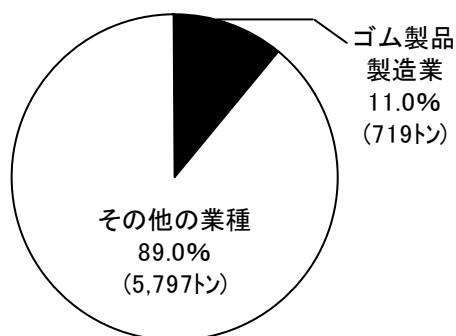


図2-2 排出量

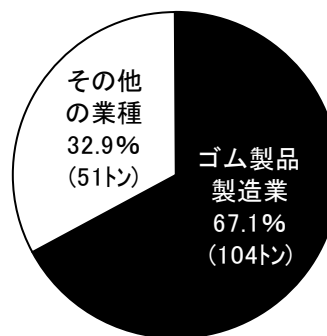


図2-3 排出量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（排出量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（排出量削減目標）37トンに対し、排出量が78トン増加し、目標を達成しませんでした。

平成19年度の管理目標（排出量削減目標）は104トンで、平成18年度排出量719トンの14.5%に当たります。

エ 物質別の状況

(ア) 排出量の状況

平成18年度の物質別の排出量は、図2-4のとおりでした。排出量の最も多いトルエンで、当該業種の排出量全体のほぼ90%を占めていました。

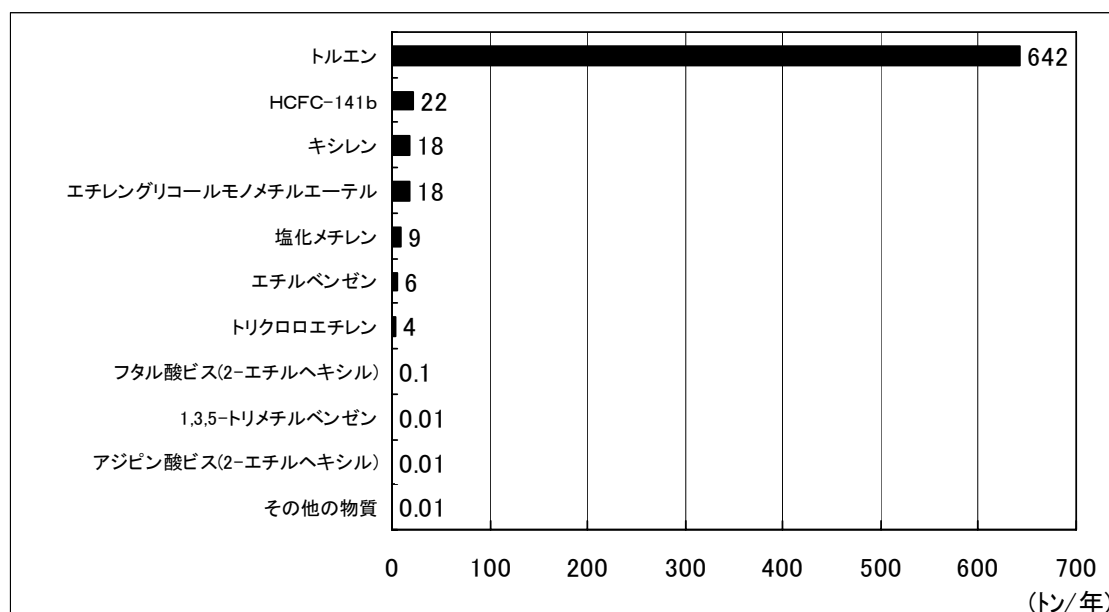


図2-4 物質別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表2-1のとおりでした。キシレンは排出量削減目標を達成しましたが、排出量削減目標が大きいトルエン、塩化メチレン、トリクロロエチレンでは、目標を達成しませんでした。

表2-1 平成18年度物質別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① トルエン	29 トン/年	-60 トン/年	未達成
② 塩化メチレン	4.0トン/年	3.0トン/年	未達成
③ トリクロロエチレン	3.5トン/年	-0.1トン/年	未達成
④ キシレン	0.4トン/年	7.0トン/年	達成

㊦) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図2-5のとおりです。削減目標の最も大きいトルエンで、当該業種の削減目標全体の96%を占めています。

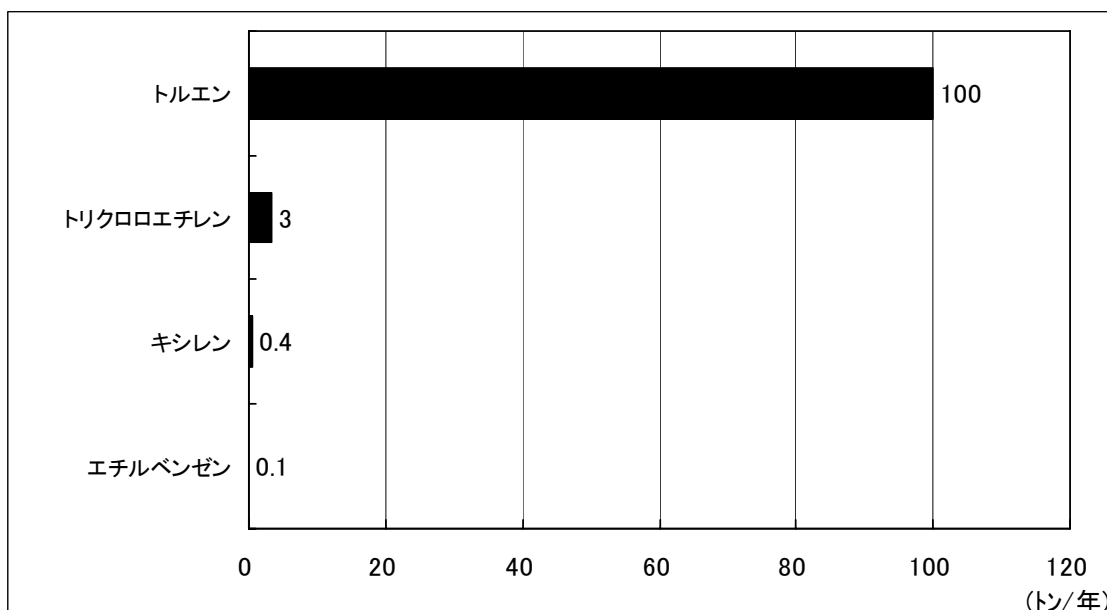


図2-5 物質別管理目標（排出量削減目標）

オ 用途別の状況

㊦) 排出量の状況

平成18年度の用途別の排出量は、図2-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の排出量全体の92%を占めていました。

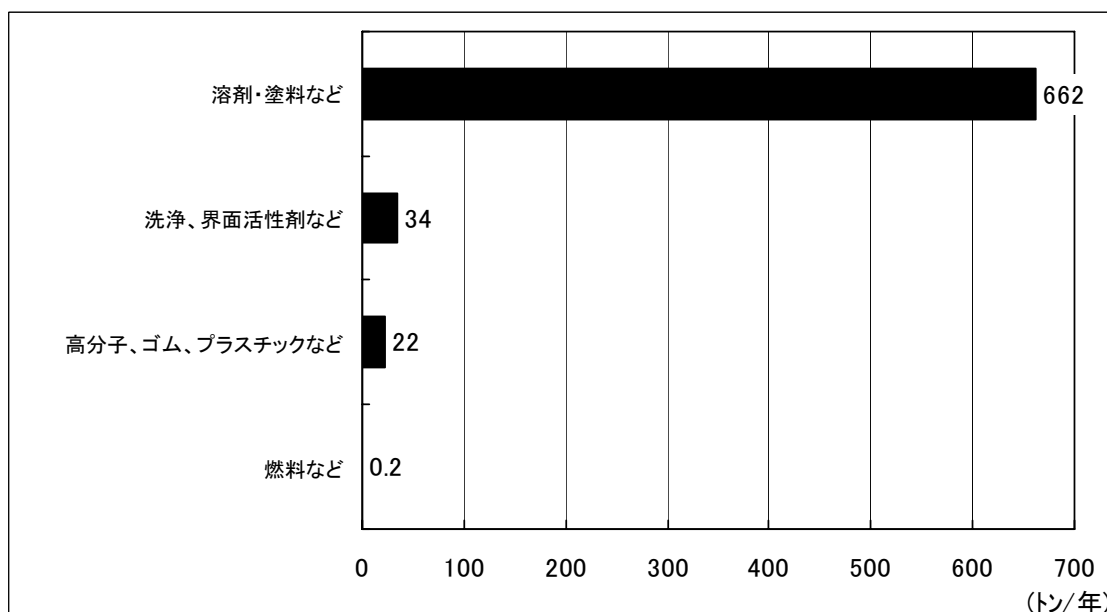


図2-6 用途別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表2-2のとおりでした。排出量削減目標が大きい「溶剤、塗料など」や「洗浄、界面活性剤など」で排出量が増加し、目標を達成しませんでした。が、「高分子、ゴム、プラスチックなど」は目標を達成しました。

表2-2 平成18年度用途別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	28 トン/年	-70トン/年	未達成
② 高分子、ゴム、プラスチックなど	4.5トン/年	13トン/年	達成
③ 洗浄、界面活性剤など	4.0トン/年	-20トン/年	未達成

(ロ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図2-7のとおりです。「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の97%を占めています。

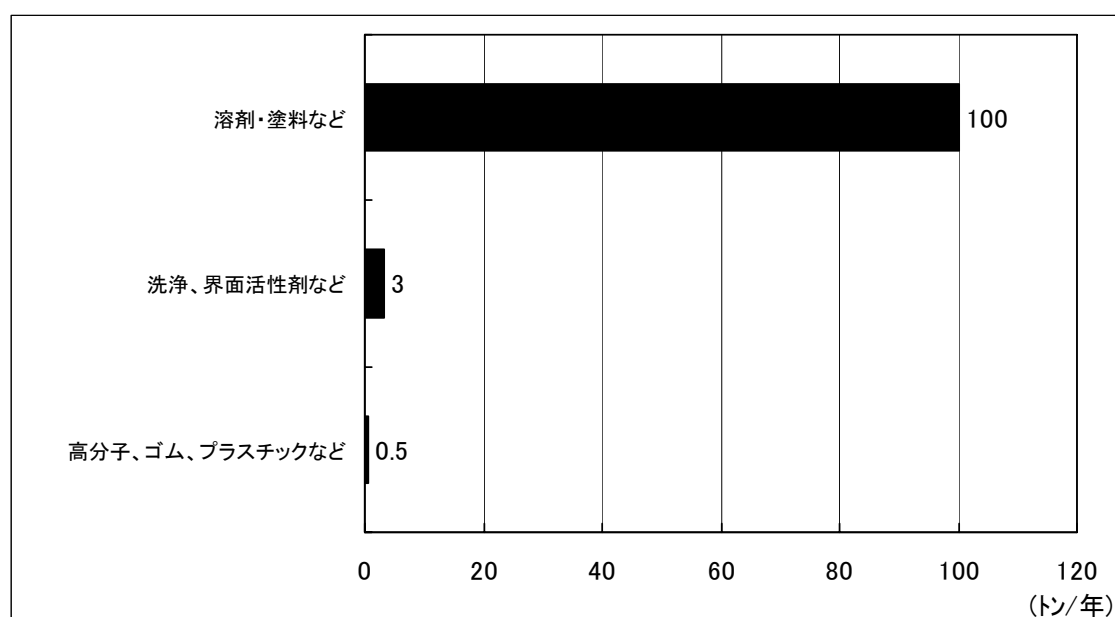


図2-7 用途別管理目標（排出量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（排出量削減目標）は、図2-8のとおりです。「公害防止装置の設置・改善」による削減が、当該業種の削減目標全体の96%を占めています。

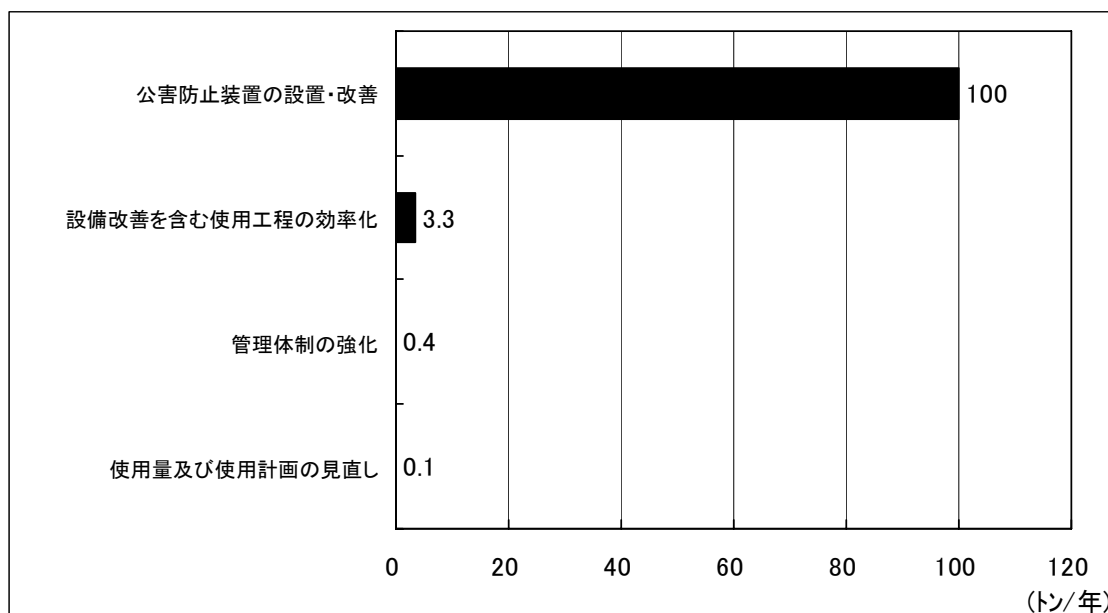


図2-8 取組内容別管理目標（排出量削減目標）

(3) 化学工業（排出量第3位）

ア 排出量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は87事業所で、排出量別の事業所数は図3-1のとおりでした。排出量上位7事業所で、当該業種の排出量全体の79%、上位16事業所で91%を占めていました。

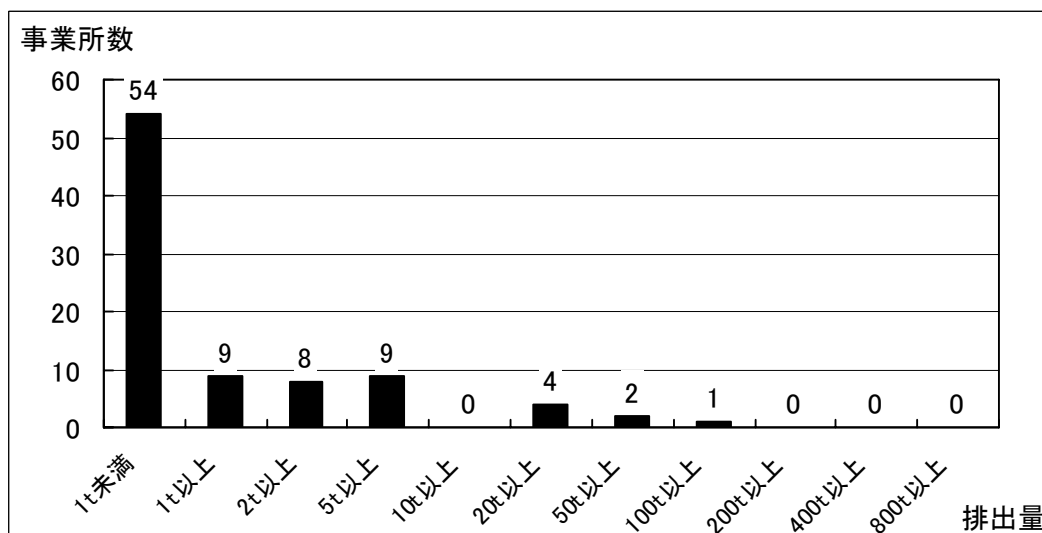


図3-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

化学工業は、化管法に基づく届出排出量では全体の8.3%を占め、条例報告に基づく管理目標（排出量削減目標）では全体の65.3%を占めていました（図3-2、3）。

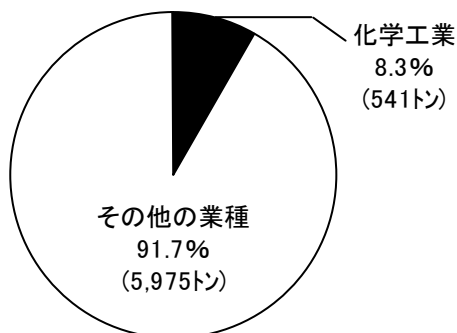


図3-2 排出量

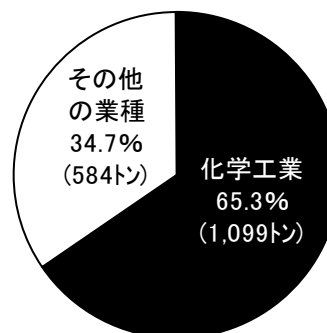


図3-3 排出量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（排出量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（排出量削減目標）56トンに対し、排出量が93トン減少し、目標を達成しました。

平成19年度の管理目標（排出量削減目標）は17トンで、平成18年度排出量541トンの3.1%に当たります。

工 物質別の状況

(ア) 排出量の状況

平成18年度の物質別の排出量は、図3-4のとおりでした。排出量上位2物質で、当該業種の排出量全体の71%を占めていました。

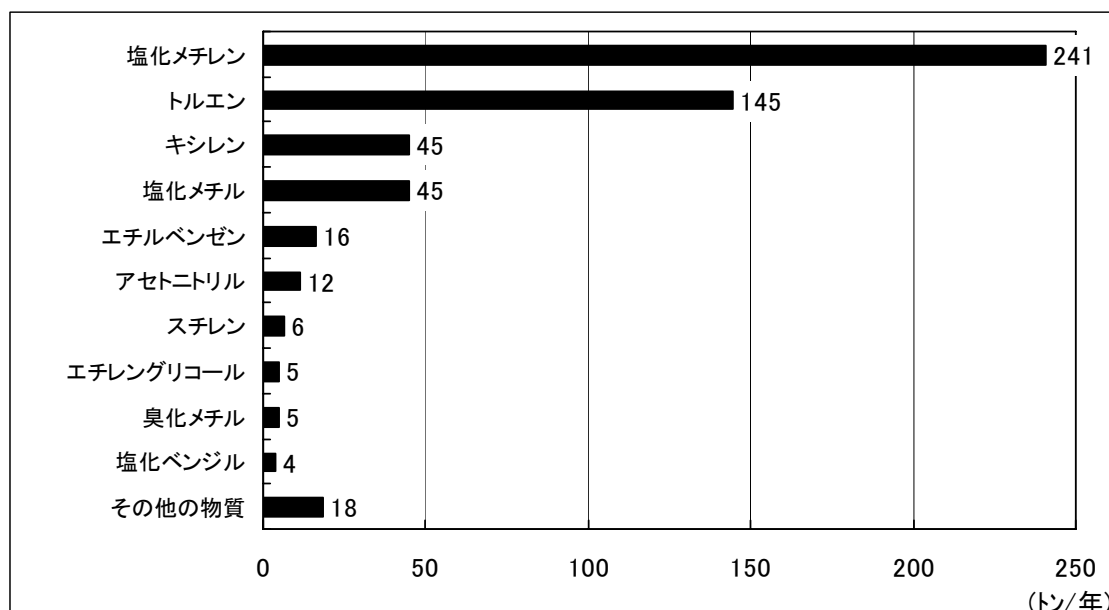


図3-4 物質別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表3-1のとおりでした。排出量削減目標が最も大きいトルエンや塩化メチレン、塩化ビニルで目標を達成しましたが、キシレン、エチルベンゼンでは、目標を達成しませんでした。

表3-1 平成18年度物質別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① トルエン	35 トン/年	21トン/年	達成
② キシレン	12 トン/年	7トン/年	未達成
③ 塩化メチレン	7.2トン/年	46トン/年	達成
④ エチルベンゼン	1.2トン/年	-1トン/年	未達成
⑤ 塩化ビニル	0.8トン/年	4.6トン/年	達成

(ウ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図3-5のとおりです。削減目標が最も大きい塩化メチレンで、当該業種の削減目標全体の76%を占めています。

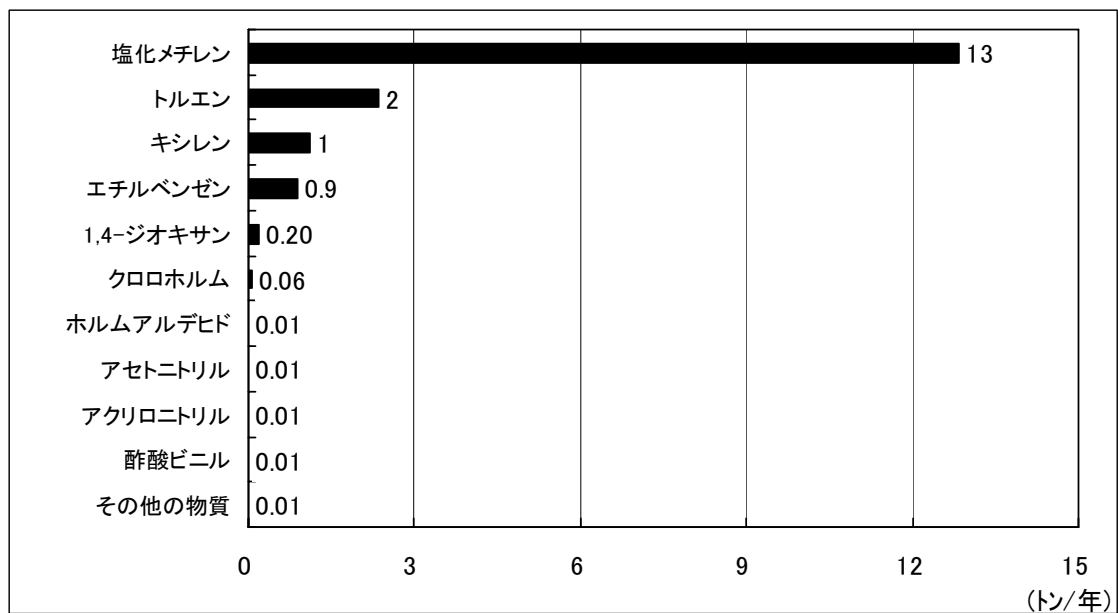


図3-5 物質別管理目標（排出量削減目標）

オ 用途別の状況

(ア) 排出量の状況

平成18年度の用途別の排出量は、図3-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の排出量全体の62%を占めていました。

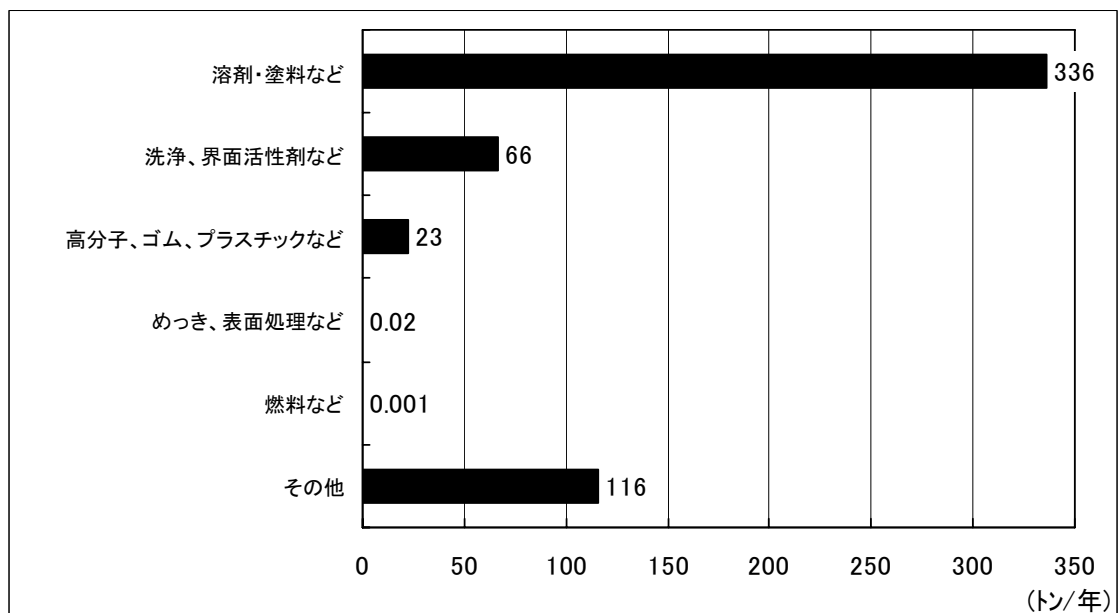


図3-6 用途別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表3-2のとおりでした。排出量削減目標が最も大きい「溶剤、塗料など」や「高分子、ゴム、プラスチックなど」で目標を達成しましたが、「洗浄、界面活性剤など」では、目標を達成しませんでした。

表3-2 平成18年度用途別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	50 トン/年	117トン/年	達成
② 洗浄、界面活性剤など	2.3トン/年	-14トン/年	未達成
③ 高分子、ゴム、プラスチックなど	2.2トン/年	14トン/年	達成
④ その他	0.8トン/年	-23トン/年	未達成

(ロ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図3-7のとおりです。「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の86%を占めています。

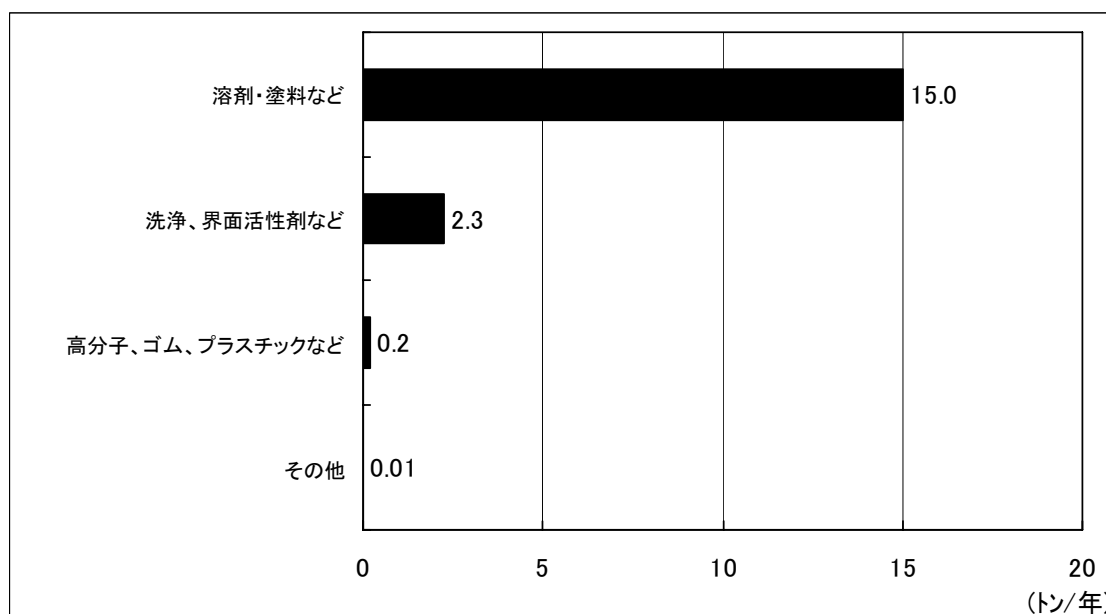


図3-7 用途別管理目標（排出量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（排出量削減目標）は、図3-8のとおりです。「設備改善を含む使用工程の効率化」による削減が、当該業種の削減目標全体の70%を占めています。

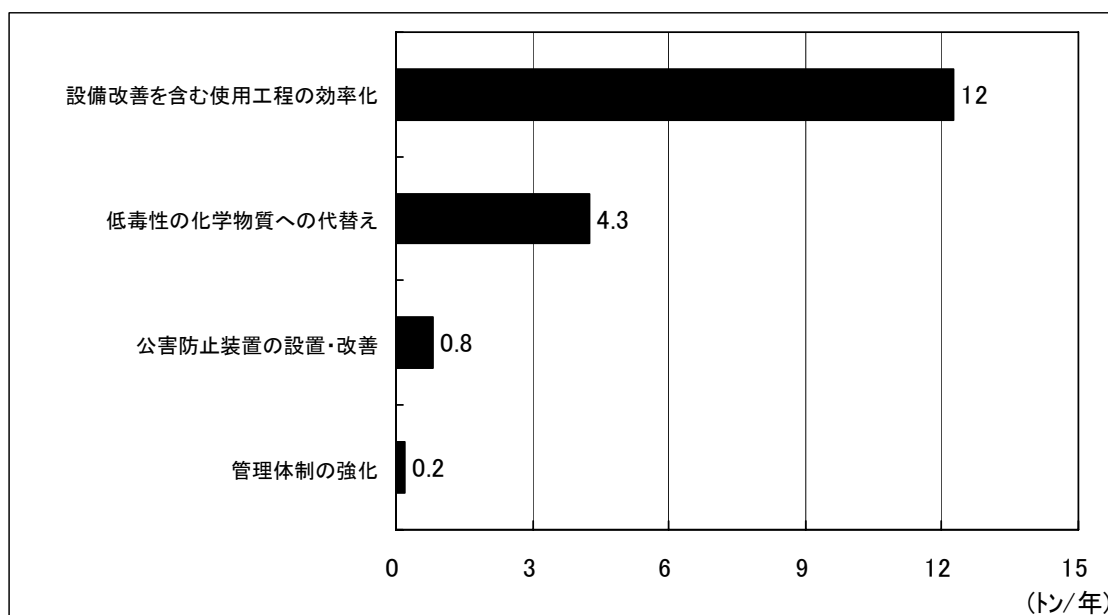


図3-8 取組内容別管理目標（排出量削減目標）

(4) 一般機械器具製造業（排出量第4位）

ア 排出量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は32事業所で、排出量別の事業所数は図4-1のとおりでした。排出量上位5事業所で、当該業種の排出量全体の71%、上位11事業所で89%を占めていました。

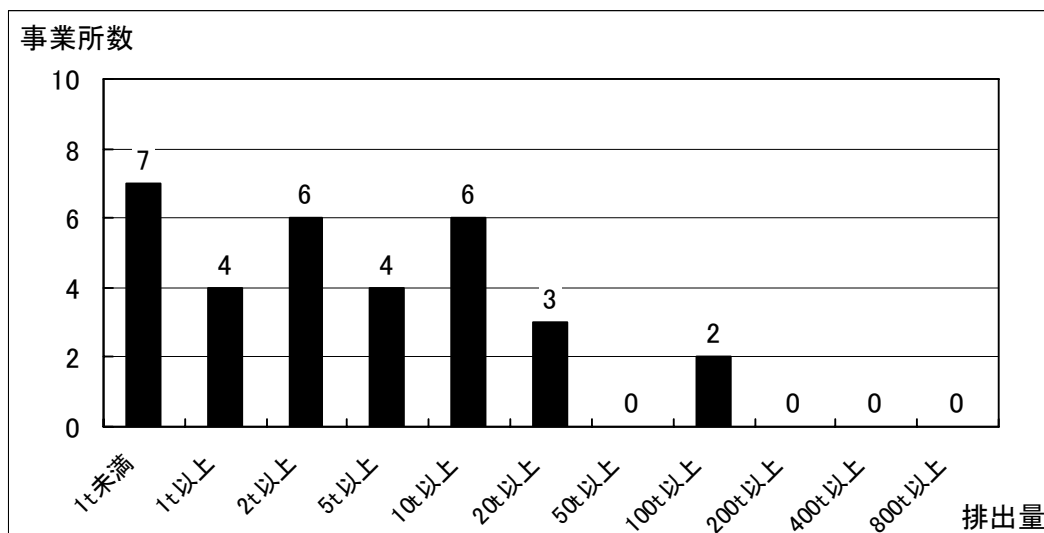


図4-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

一般機械器具製造業は、化管法に基づく届出排出量では全体の7.7%を占め、条例報告に基づく管理目標（排出量削減目標）では全体の0.4%を占めていました（図4-2、3）。

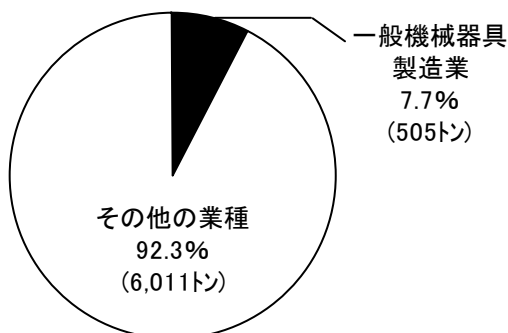


図4-2 排出量

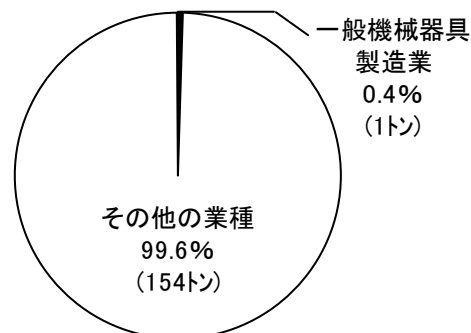


図4-3 排出量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（排出量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（排出量削減目標）1トンに対し、排出量が137トン増加し、目標を達成しませんでした。

平成19年度の管理目標（排出量削減目標）は1トンで、平成18年度排出量505トンの0.2%に当たります。

工 物質別の状況

(ア) 排出量の状況

平成18年度の物質別の排出量は、図4-4のとおりでした。排出量上位2物質で、当該業種の排出量全体の76%を占めていました。

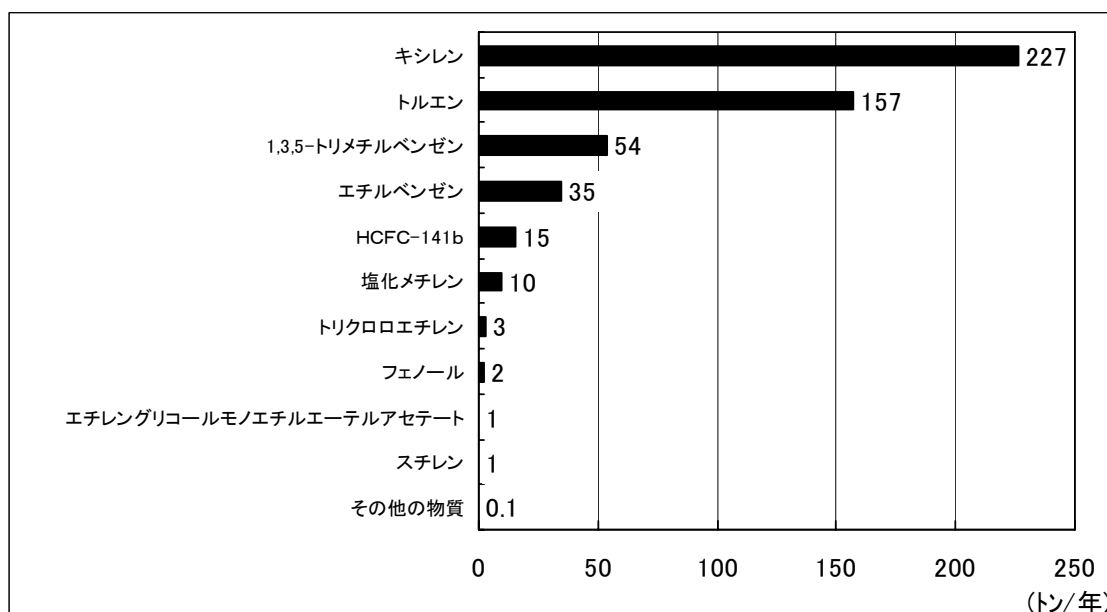


図4-4 物質別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表4-1のとおりでした。排出量削減目標が大きいキシレンや銅水溶性塩、トルエン、エチルベンゼンで目標を達成しませんでした。

表4-1 平成18年度物質別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① キシレン	0.45トン/年	-66トン/年	未達成
② 銅水溶性塩	0.24トン/年	0トン/年	未達成
③ トルエン	0.07トン/年	-8トン/年	未達成
④ エチルベンゼン	0.06トン/年	-14トン/年	未達成

ウ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図4-5のとおりです。削減目標の上位2物質で、当該業種の削減目標全体の88%を占めています。

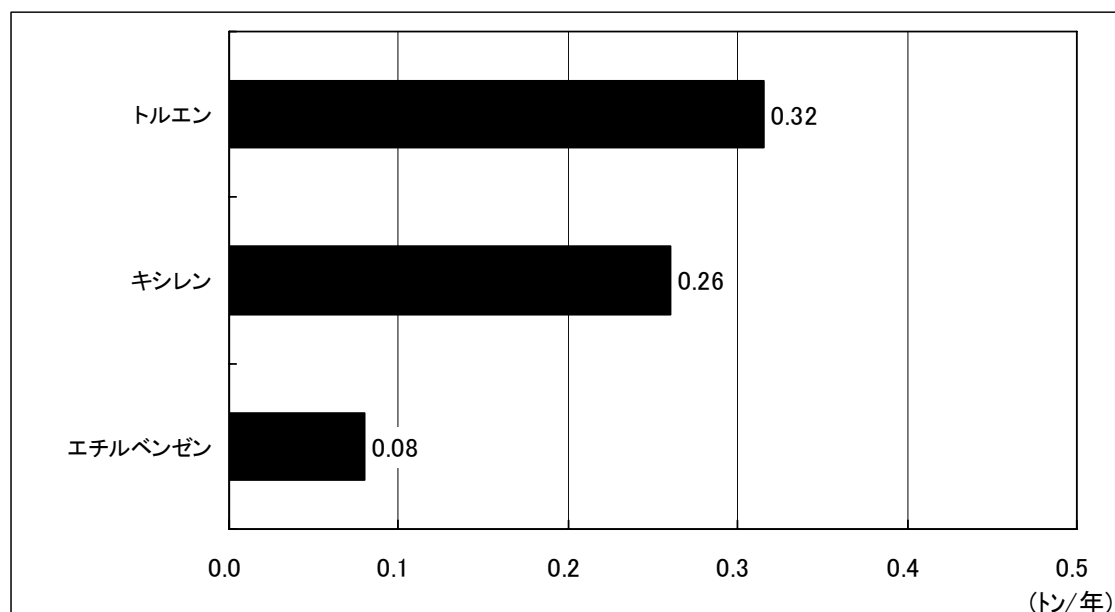


図4-5 物質別管理目標（排出量削減目標）

オ 用途別の状況

ア) 排出量の状況

平成18年度の用途別の排出量は、図4-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の排出量全体の89%を占めていました。

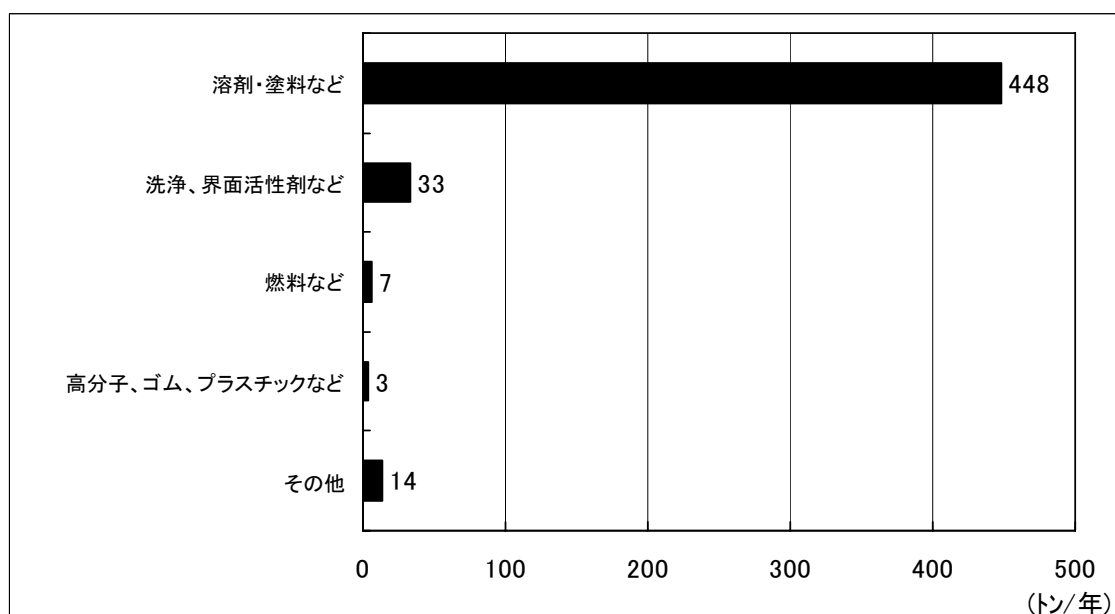


図4-6 用途別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表4-2のとおりでした。排出量削減目標が大きい「溶剤、塗料など」や「はんだ、合金、ガラスなど」では、目標を達成しませんでした。

表4-2 平成18年度用途別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	0.58トン/年	-126トン/年	未達成
② はんだ、合金、ガラスなど	0.24トン/年	0トン/年	未達成

(ロ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図4-7のとおりです。「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の100%を占めています。

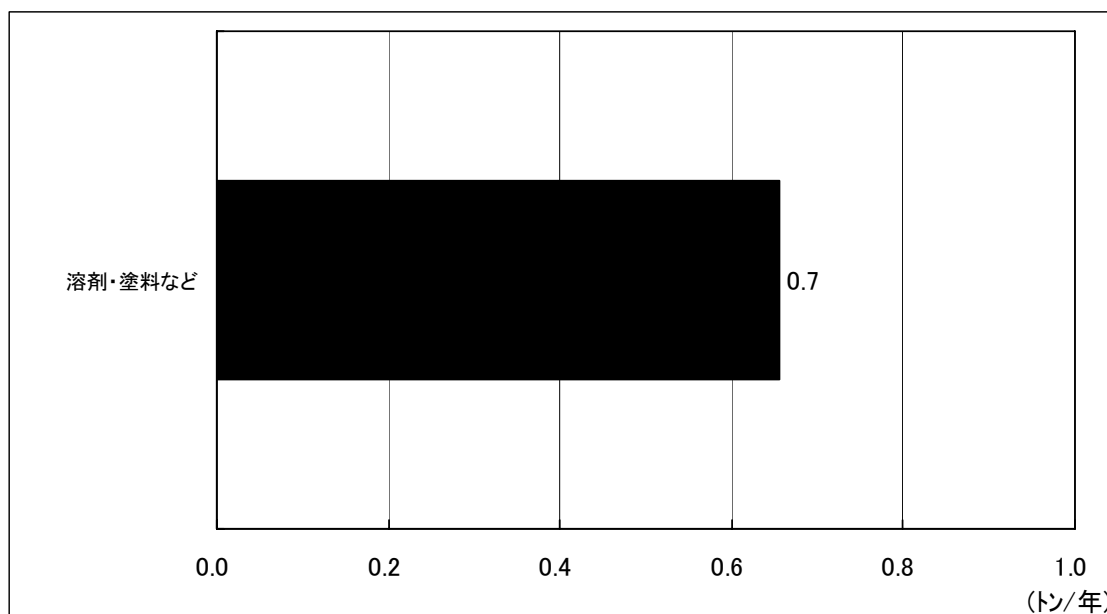


図4-7 用途別管理目標（排出量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（排出量削減目標）は、図4-8のとおりです。「低毒性の化学物質への代替え」による削減が、当該業種の削減目標全体の57%を占めています。

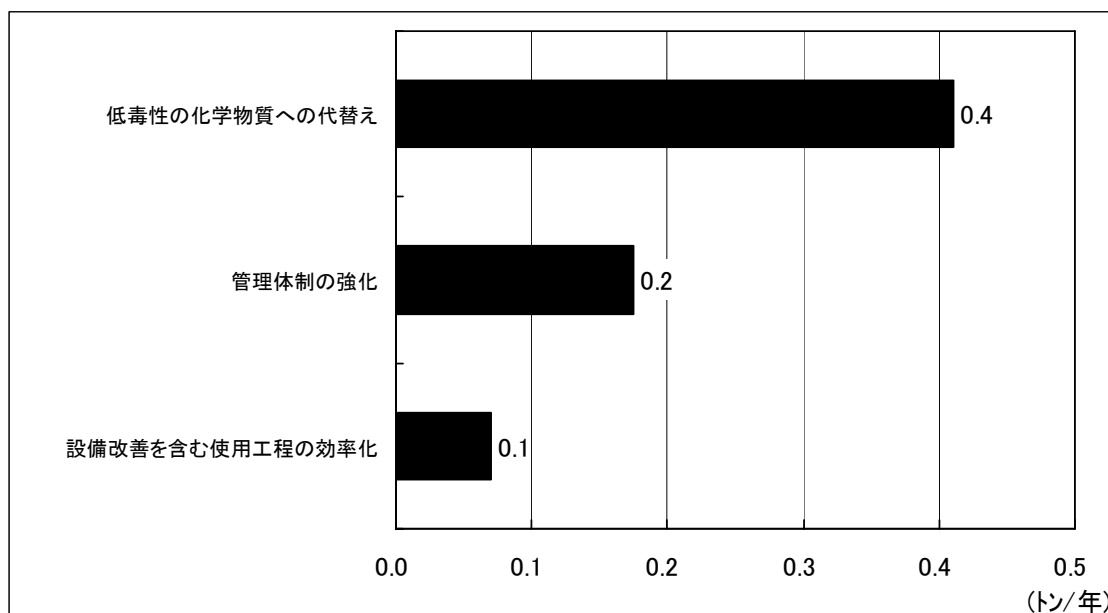


図4-8 取組内容別管理目標（排出量削減目標）

(5) 金属製品製造業（排出量第5位）

ア 排出量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は50事業所で、排出量別の事業所数は図5-1のとおりでした。排出量上位5事業所で、当該業種の排出量全体の57%、上位10事業所で73%を占めていました。

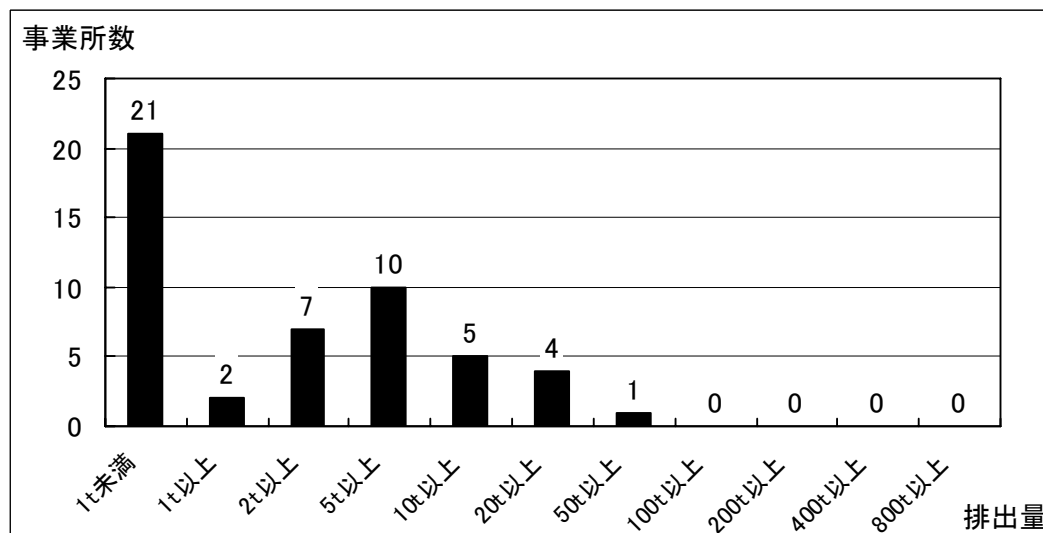


図5-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

金属製品製造業は、化管法に基づく届出排出量では全体の5.7%を占め、条例報告に基づく管理目標（排出量削減目標）では全体の2.4%を占めていました（図5-2、3）。

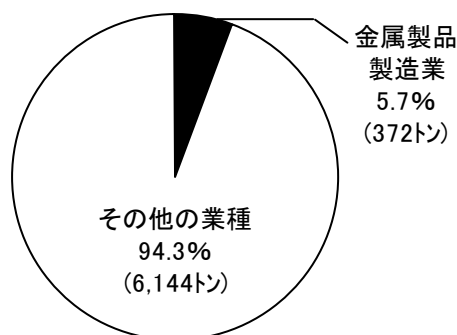


図5-2 排出量

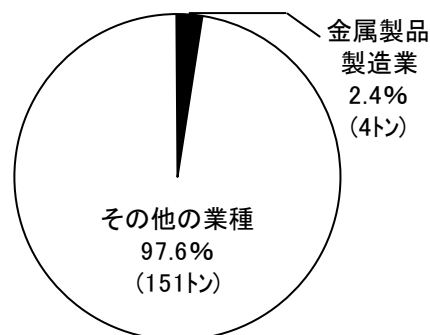


図5-3 排出量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（排出量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（排出量削減目標）3トンに対し、排出量が15トン増加し、目標を達成しませんでした。

平成19年度の管理目標（排出量削減目標）は4トンで、平成18年度排出量372トンの1.1%に当たります。

エ 物質別の状況

(ア) 排出量の状況

平成18年度の物質別の排出量は、図5-4のとおりでした。排出量上位5物質で、当該業種の排出量全体の99%を占めていました。

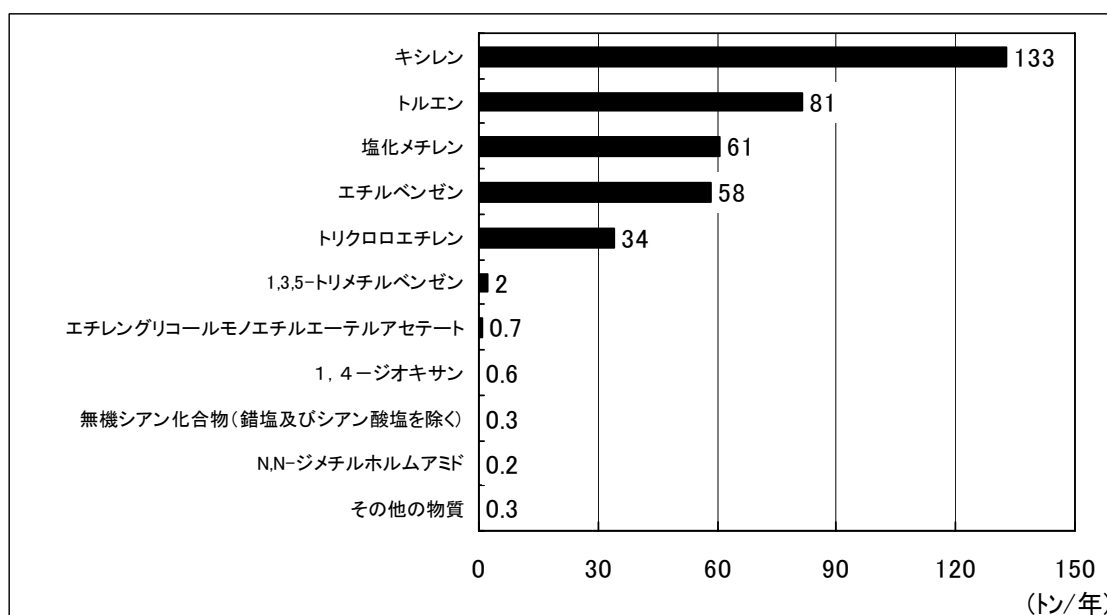


図5-4 物質別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表5-1のとおりでした。塩化メチレンで目標を達成しましたが、排出量削減目標が最も大きいキシレンやエチルベンゼン、トリクロロエチレン、トルエンでは排出量が増加し、目標を達成しませんでした。

表5-1 平成18年度物質別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① キシレン	1.2トン/年	-17トン/年	未達成
② 塩化メチレン	1.1トン/年	23トン/年	達成
③ エチルベンゼン	0.8トン/年	-7トン/年	未達成
④ トリクロロエチレン	0.2トン/年	-10トン/年	未達成
⑤ トルエン	0.1トン/年	-4トン/年	未達成

(ウ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図5-5のとおりです。削減目標の最も大きいトリクロロエチレンで、当該業種の削減目標全体の81%を占めています。

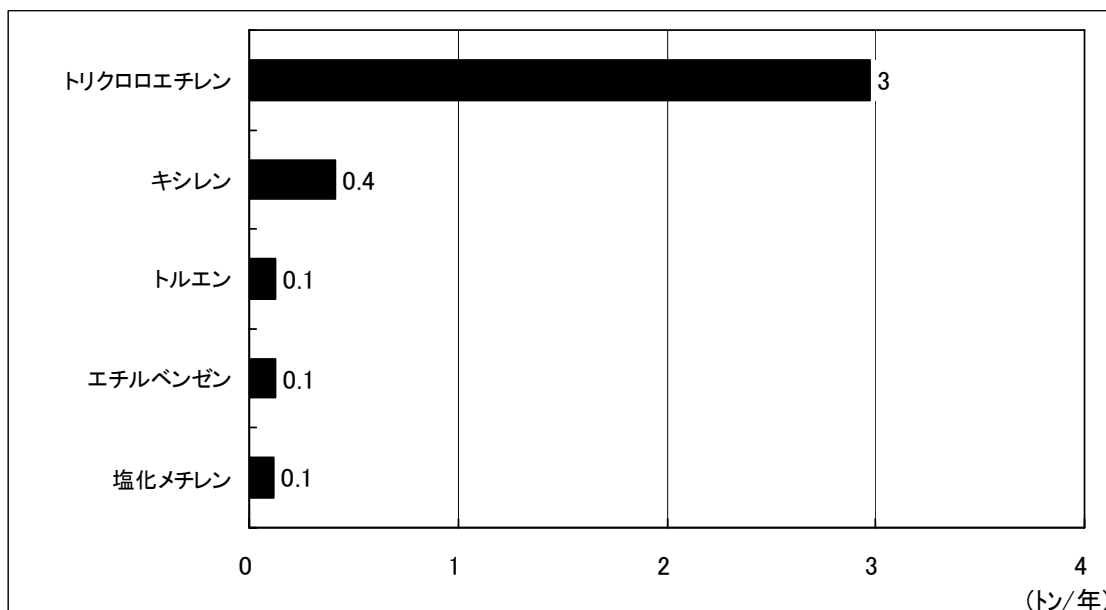


図5-5 物質別管理目標（排出量削減目標）

オ 用途別の状況

(ア) 排出量の状況

平成18年度の用途別の排出量は、図5-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」及び「洗浄、界面活性剤など」で、当該業種の排出量全体の92%を占めていました。

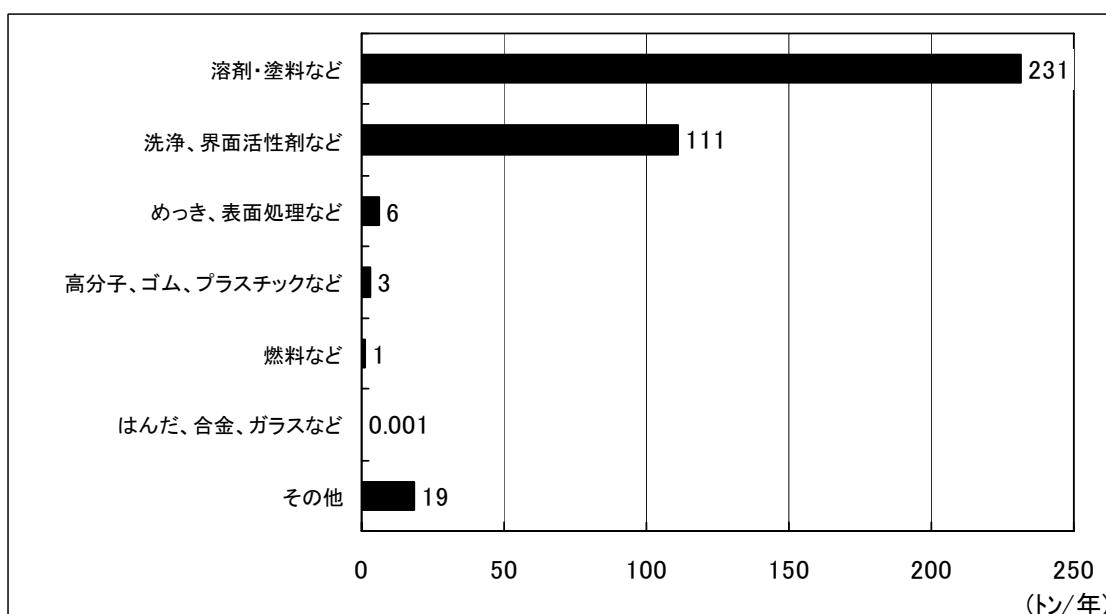


図5-6 用途別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表5-2のとおりでした。排出量削減目標が大きい「溶剤、塗料など」は、排出量が増加し目標を達成しませんでした。しかし、「洗浄、界面活性剤など」では、目標を達成しました。

表5-2 平成18年度用途別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	2.0トン/年	-34トン/年	未達成
② 洗浄、界面活性剤など	1.3トン/年	12トン/年	達成

(ロ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図5-7のとおりです。「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の81%を占めています。

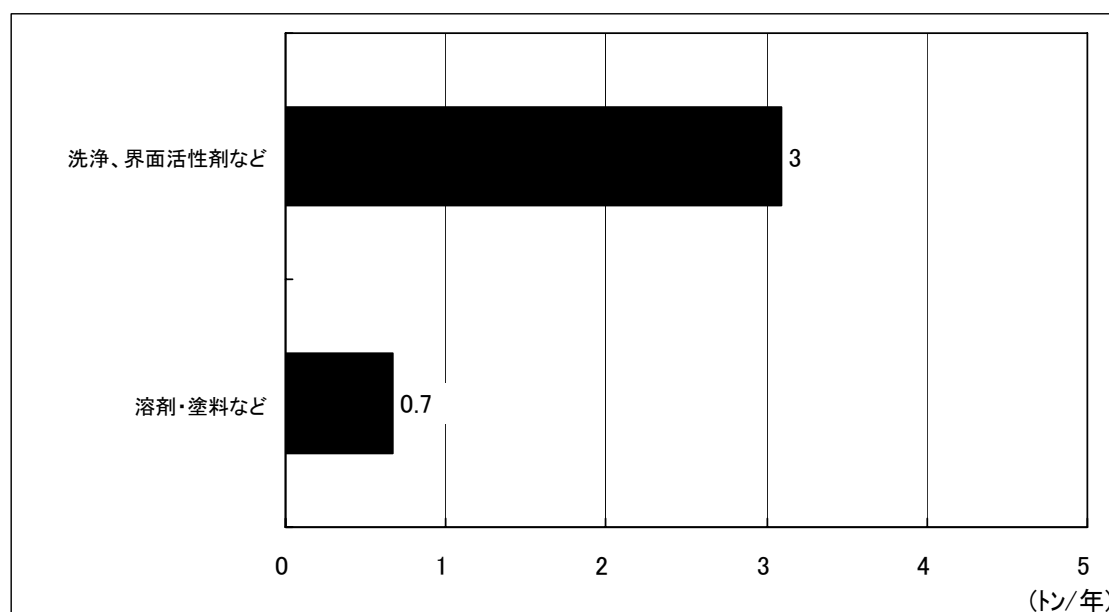


図5-7 用途別管理目標（排出量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（排出量削減目標）は、図5-8のとおりです。「公害防止装置の設置・改善」による削減が、当該業種の削減目標全体の68%を占めています。

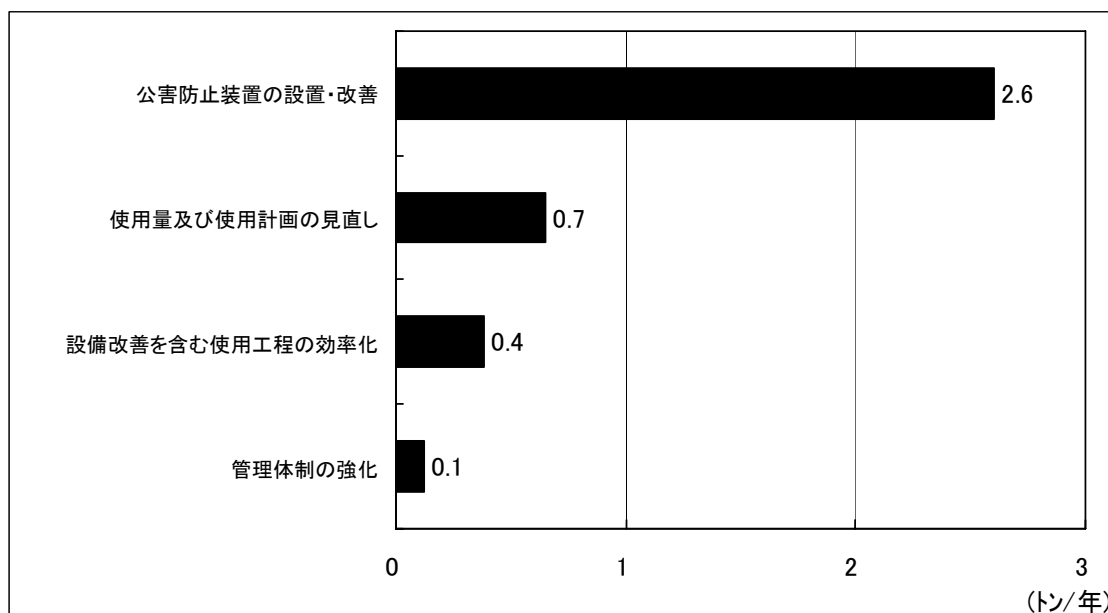


図5-8 取組内容別管理目標（排出量削減目標）

3 主要業種（製造業に限る）別の状況【平成18年度届出使用量上位5業種】

(1) 化学工業（使用量第1位）

ア 使用量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は87事業所で、使用量別の事業所数は図6-1のとおりでした。使用量上位5事業所で、当該業種の使用量全体の61%、上位15事業所で80%を占めていました。

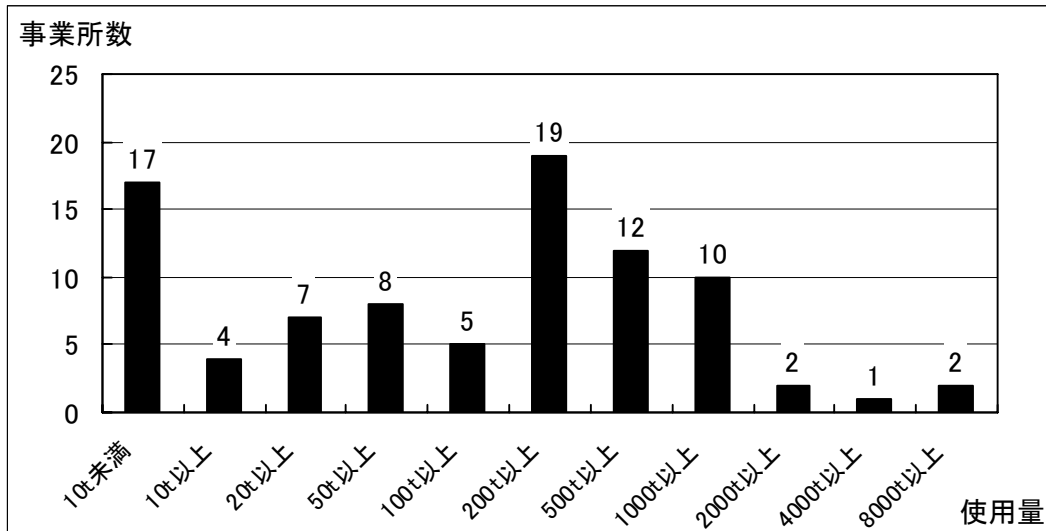


図6-1 使用量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

化学工業は、化管法に基づく届出使用量では全体の28.9%を占め、条例報告に基づく管理目標（使用量削減目標）では全体の65.3%を占めていました（図6-2、3）。

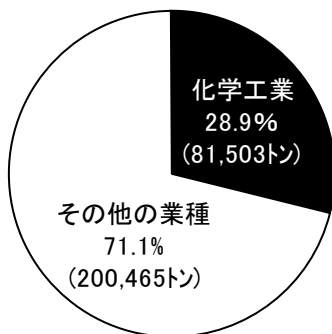


図6-2 使用量

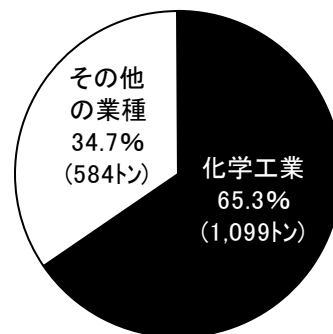


図6-3 使用量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（使用量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（使用量削減目標）1,069トンに対し、使用量が1,566トン増加し、目標を達成しませんでした。

平成19年度の管理目標（使用量削減目標）は1,099トンで、平成18年度使用量81,503トンの1.3%に当たります。

工 物質別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の物質別の使用量は、図6-4のとおりでした。使用量上位3物質で、当該業種の使用量全体の35%を占めていました。その他の物質の使用が非常に多く、多くの種類の化学物質を使用していました。

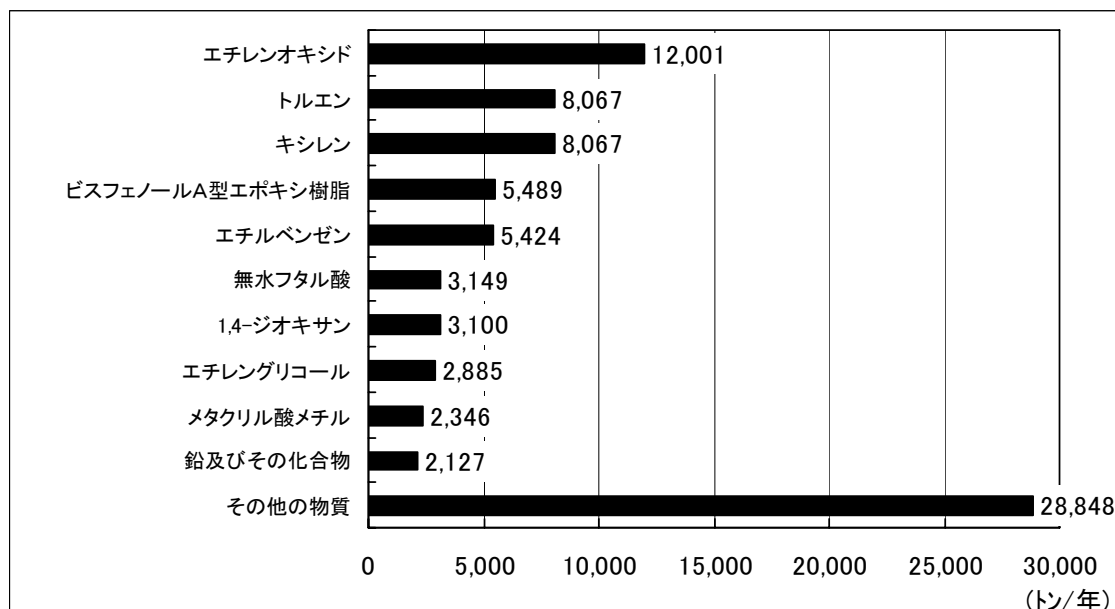


図6-4 物質別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表6-1のとおりでした。使用量削減目標が大きい上位3物質であるエチレンオキシド、トルエン、有機スズ化合物は目標を達成しませんでした。塩化メチレンやホルムアルデヒドは目標を達成しました。特に、ホルムアルデヒドは目標の25倍以上削減されました。

表6-1 平成18年度物質別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① エチレンオキシド	430トン/年	0トン/年	未達成
② トルエン	169トン/年	-521トン/年	未達成
③ 有機スズ化合物	150トン/年	-24トン/年	未達成
④ 塩化メチレン	71トン/年	100トン/年	達成
⑤ ホルムアルデヒド	36トン/年	920トン/年	達成

(ウ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図6-5のとおりです。削減目標上位3物質で、当該業種の削減目標全体の67%を占めています。

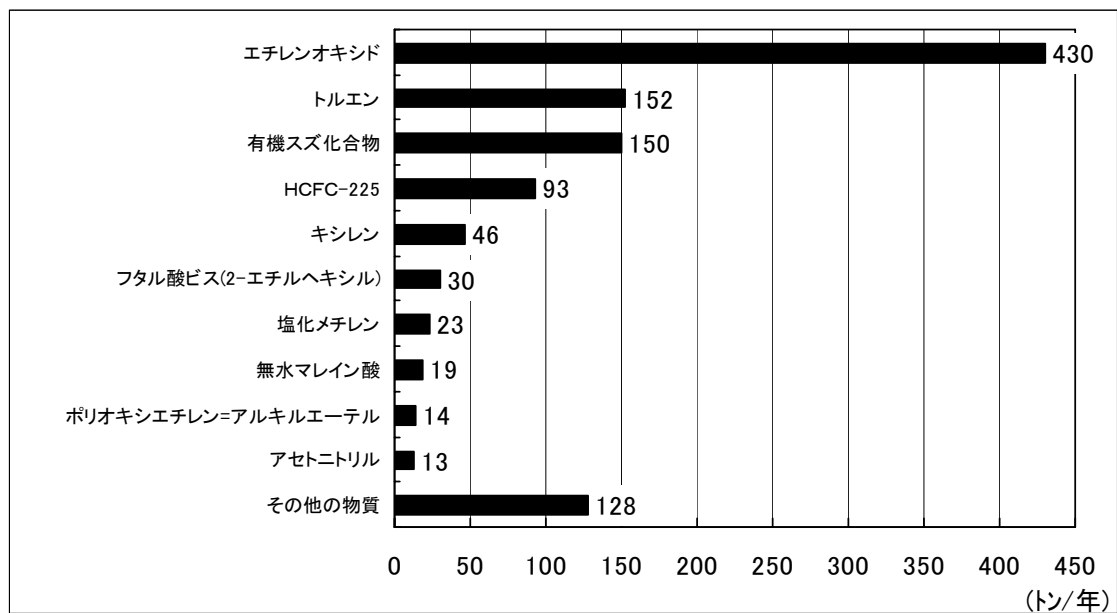


図6-5 物質別管理目標（使用量削減目標）

オ 用途別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の用途別の使用量は、図6-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の使用量全体の42%を占めていました。

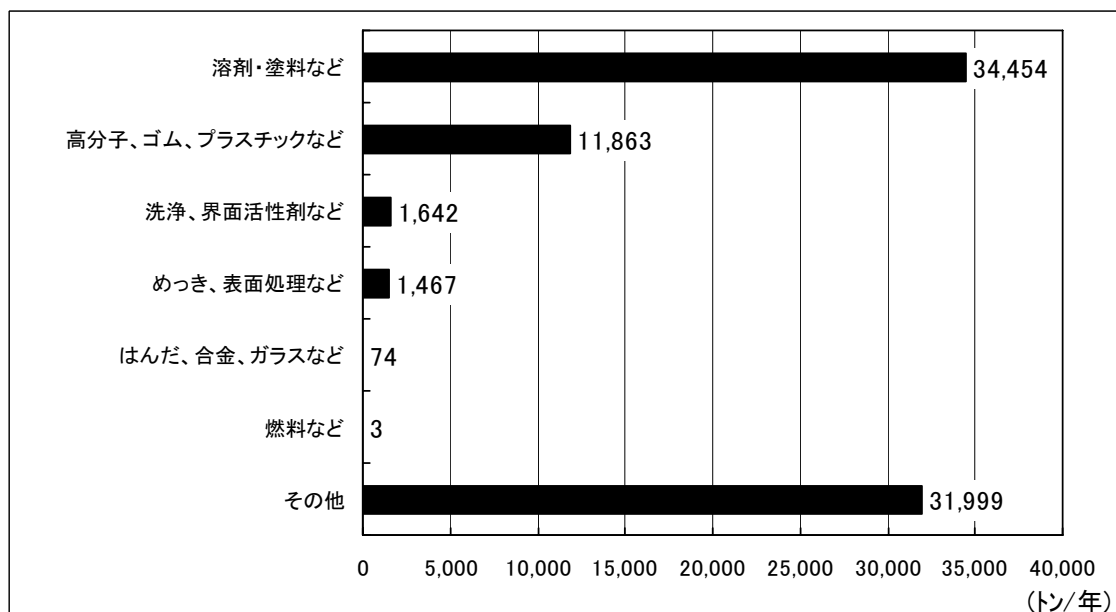


図6-6 用途別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表6-2のとおりでした。使用量削減目標が最も大きい「溶剤、塗料など」で目標を達成しませんでした。また、「高分子、ゴム、プラスチックなど」、「洗浄、界面活性剤など」及び「めっき、表面処理など」で目標を達成しました。

表6-2 平成18年度用途別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	320トン/年	-1968トン/年	未達成
② 高分子、ゴム、プラスチックなど	79トン/年	2662トン/年	達成
③ 洗浄、界面活性剤など	23トン/年	100トン/年	達成
④ めっき、表面処理など	18トン/年	181トン/年	達成
⑤ その他	630トン/年	-2512トン/年	未達成

(ロ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図6-7のとおりです。削減目標が最も大きい「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の20%を占めています。その他で原料の使用量削減を目標に掲げている事業所も多数あります。

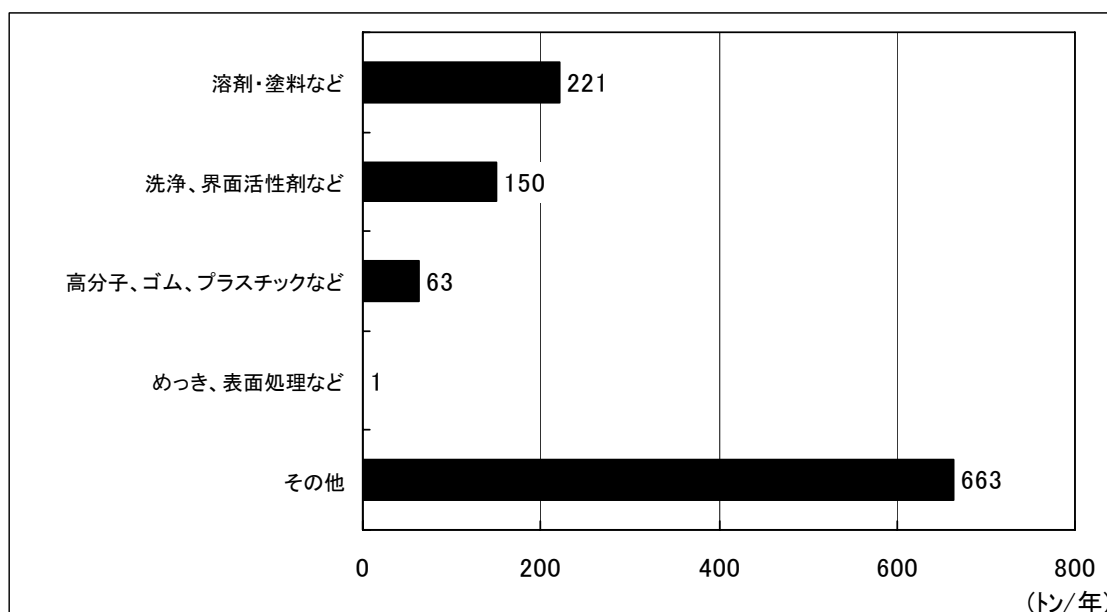


図6-7 用途別管理目標（使用量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（使用量削減目標）は、図6-8のとおりです。「使用量及び使用計画の見直し」による削減が、当該業種の削減目標全体の59%を占めています。

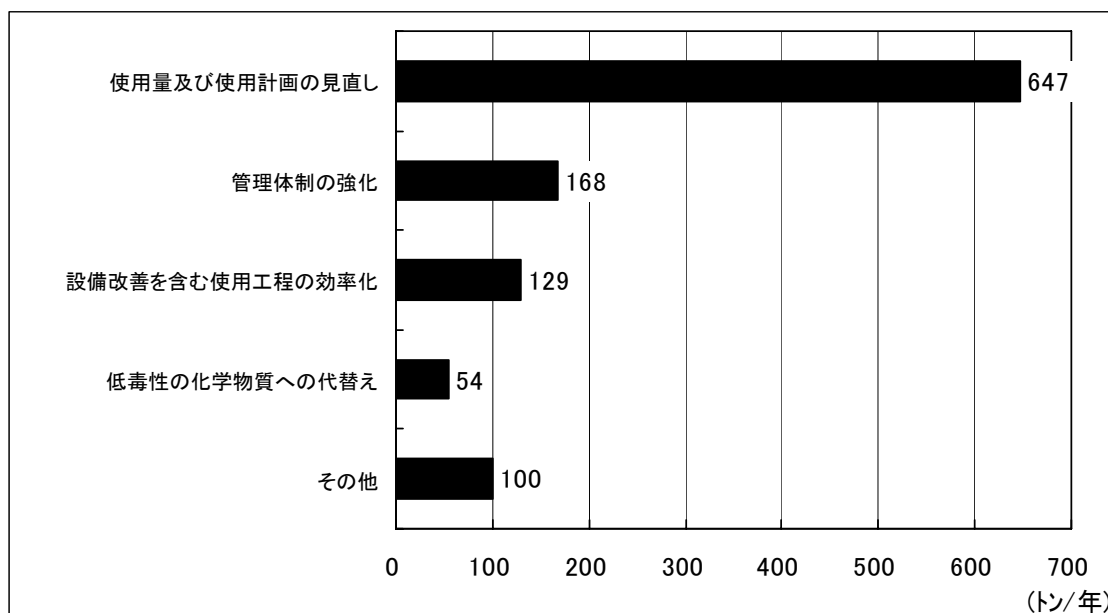


図6-8 取組内容別管理目標（使用量削減目標）

(2) 輸送用機械器具製造業（使用量第2位）

ア 使用量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は72事業所で、使用量別の事業所数は図7-1のとおりでした。使用量上位5事業所で、当該業種の使用量全体の65%、上位13事業所で88%を占めていました。

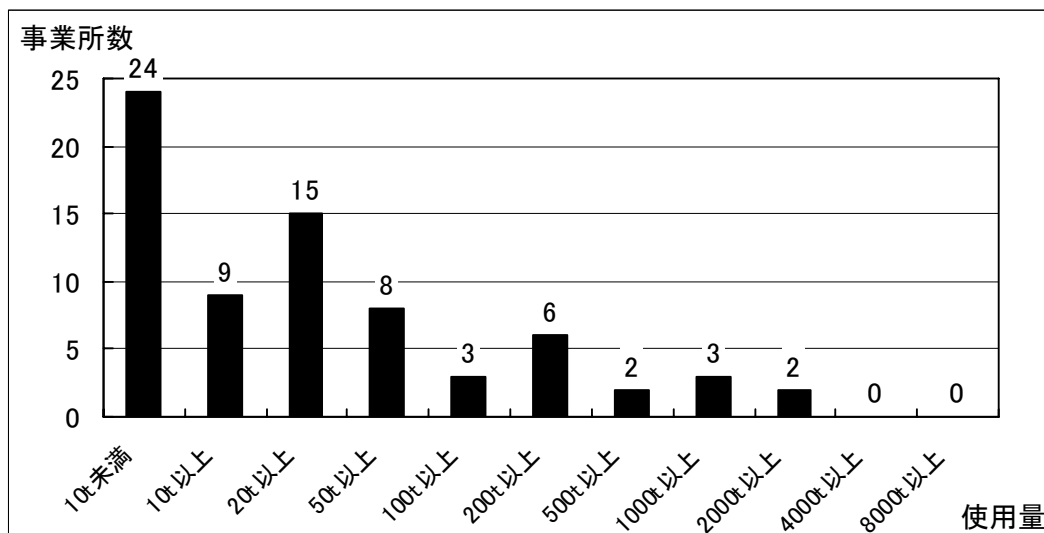


図7-1 使用量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

輸送用機械器具製造業は、化管法に基づく届出使用量では全体の5.1%を占め、条例報告に基づく管理目標（使用量削減目標）では全体の5.3%を占めていました（図7-2、3）。

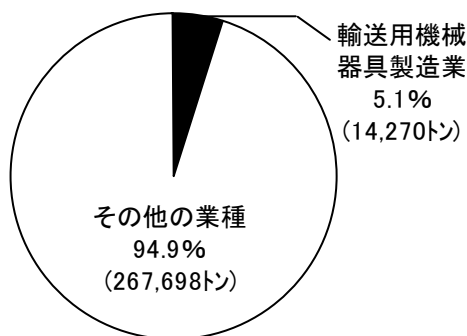


図7-2 使用量

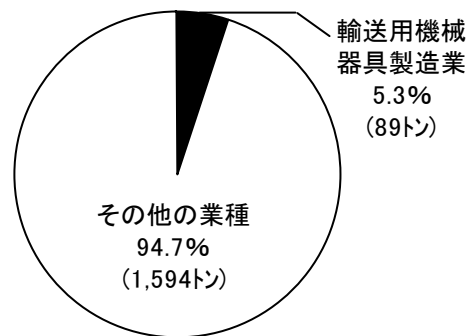


図7-3 使用量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（使用量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（使用量削減目標）282トンに対し、使用量が850トン減少し、目標を達成しました。

平成19年度の管理目標（使用量削減目標）は89トンで、平成18年度使用量14,270トンの0.6%に当たります。

エ 物質別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の物質別の使用量は、図7-4のとおりでした。使用量上位3物質で、当該業種の使用量全体の59%を占めていました。

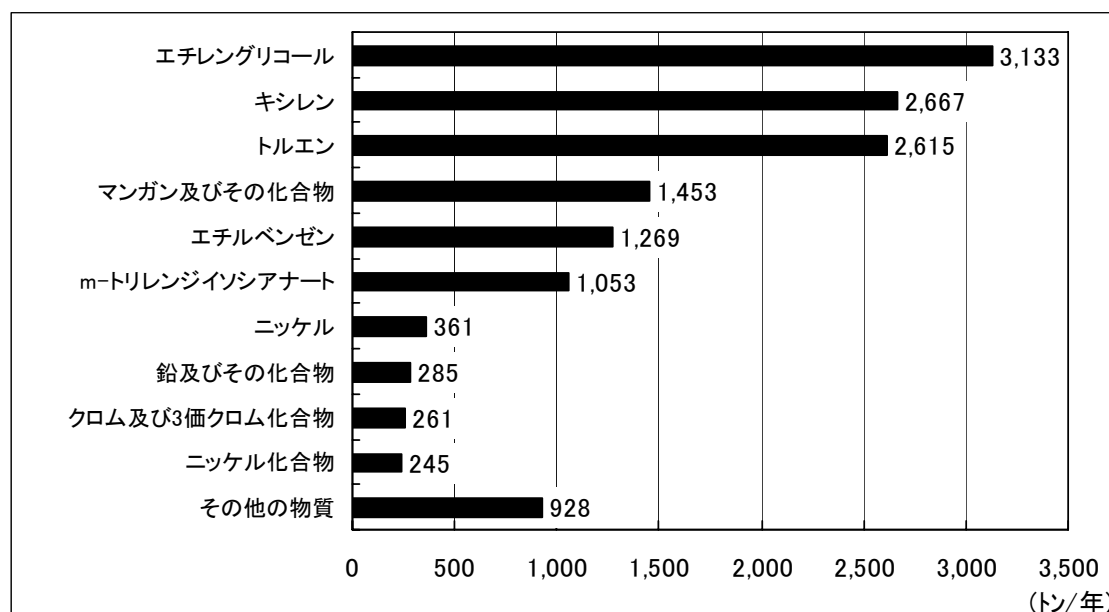


図7-4 物質別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表7-1のとおりでした。使用量削減目標が大きいエチレングリコール、塩化メチレン、エチルベンゼンは目標を達成しませんでした。キシレン、トルエンは目標を達成しました。特に、キシレンは目標の18倍以上削減されました。

表7-1 平成18年度物質別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① エチレングリコール	143トン/年	107トン/年	未達成
② キシレン	47トン/年	866トン/年	達成
③ 塩化メチレン	30トン/年	12トン/年	未達成
④ トルエン	28トン/年	137トン/年	達成
⑤ エチルベンゼン	11トン/年	-207トン/年	未達成

㊦) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図7-5のとおりです。削減目標上位2物質で、当該業種の削減目標全体の64%を占めています。

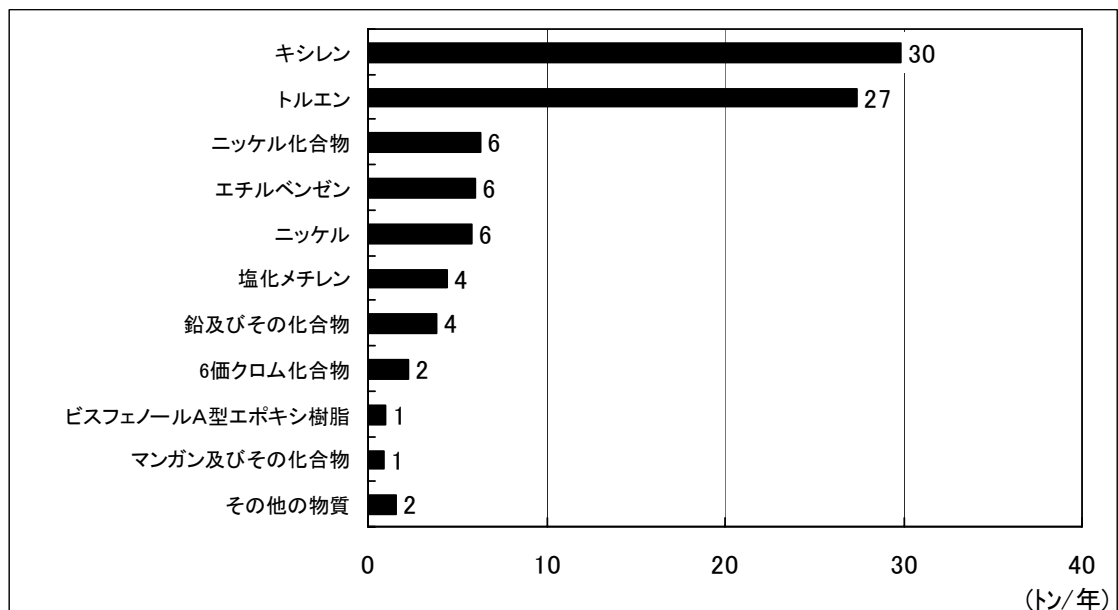


図7-5 物質別管理目標（使用量削減目標）

オ 用途別の状況

㊦) 使用量の状況

平成18年度の用途別の使用量は、図7-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の使用量全体の47%を占めていました。

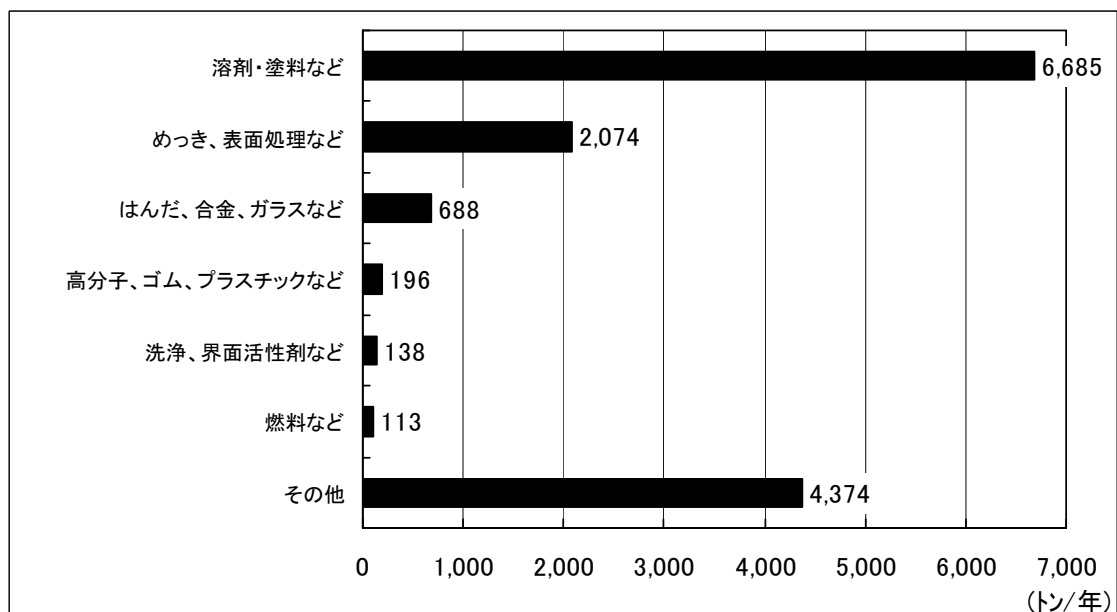


図7-6 用途別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表7-2のとおりでした。使用量削減目標が最も大きい「溶剤、塗料など」で目標を達成しましたが、「洗浄、界面活性剤など」、「めっき、表面処理など」及び「はんだ、合金、ガラスなど」で目標を達成しませんでした。

表7-2 平成18年度用途別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	83 トン/年	715トン/年	達成
② 洗浄、界面活性剤など	32 トン/年	-24トン/年	未達成
③ めっき、表面処理など	14 トン/年	-5トン/年	未達成
④ はんだ、合金、ガラスなど	4.1トン/年	-21トン/年	未達成
⑤ その他	146 トン/年	125トン/年	未達成

(ロ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図7-7のとおりです。削減目標が最も大きい「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の68%を占めています。

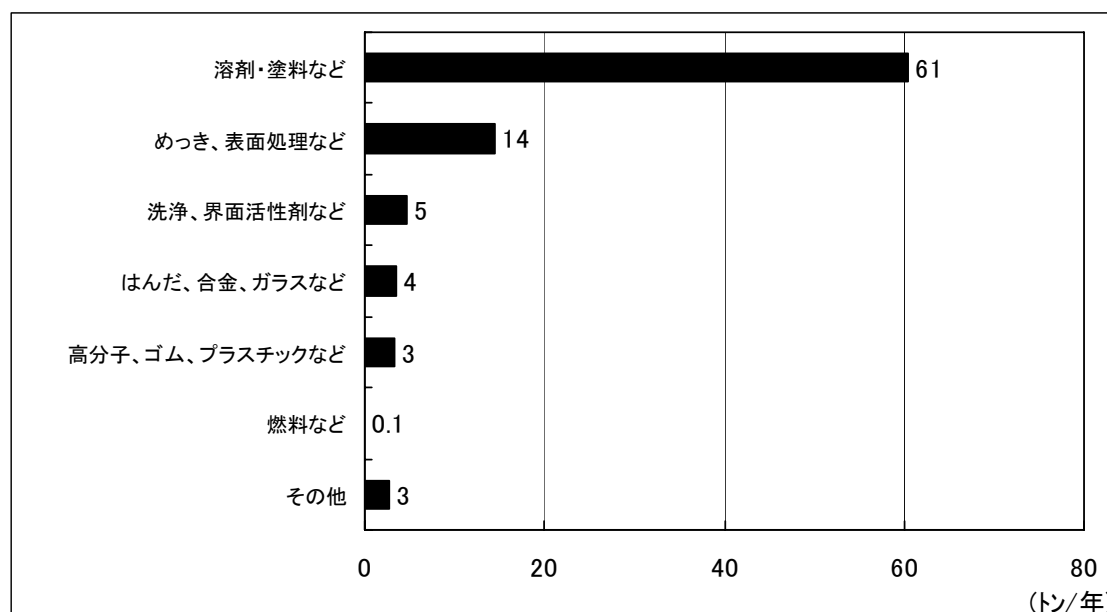


図7-7 用途別管理目標（使用量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（使用量削減目標）は、図7-8のとおりです。「使用量及び使用計画の見直し」による削減が、当該業種の削減目標全体の58%を占めています。

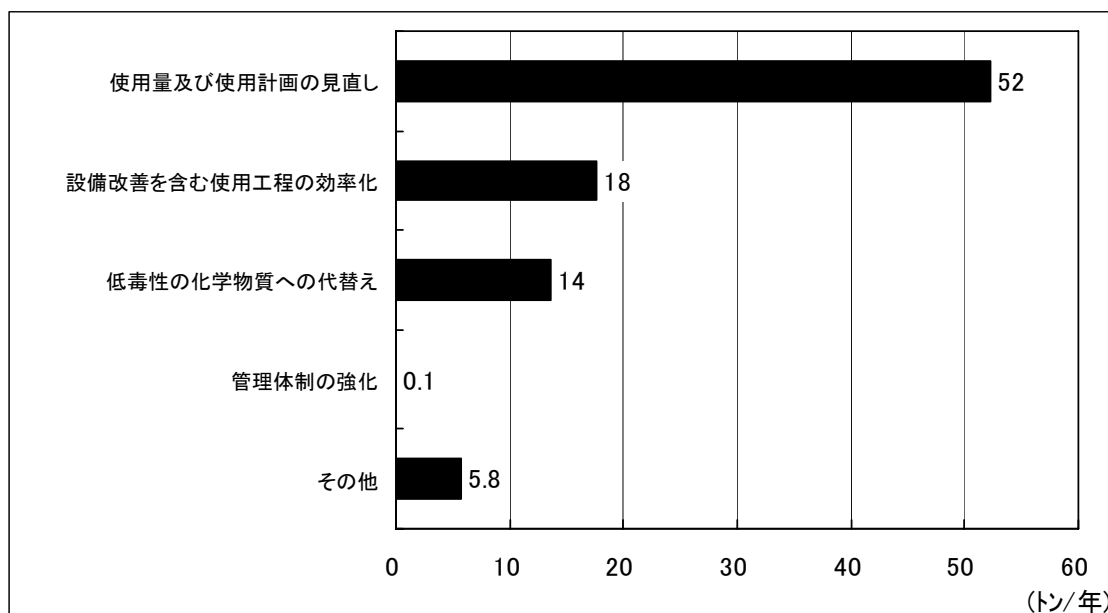


図7-8 取組内容別管理目標（使用量削減目標）

(3) プラスチック製品製造業（使用量第3位）

ア 使用量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は28事業所で、使用量別の事業所数は図8-1のとおりでした。使用量上位5事業所で、当該業種の使用量全体の83%、上位10事業所で96%を占めていました。

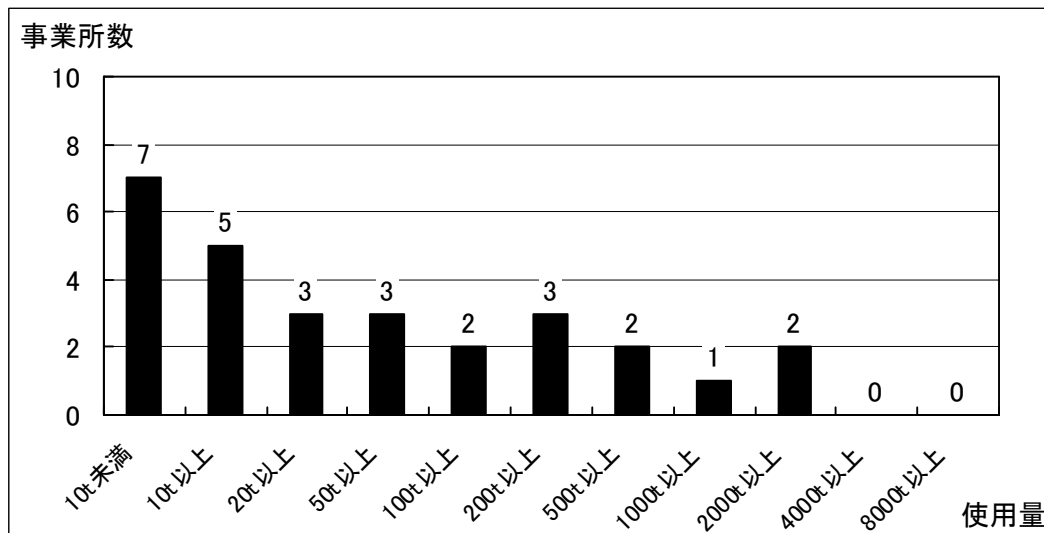


図8-1 使用量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

プラスチック製品製造業は、化管法に基づく届出使用量では全体の3.5%を占め、条例報告に基づく管理目標（使用量削減目標）では全体の1.4%を占めていました（図8-2、3）。

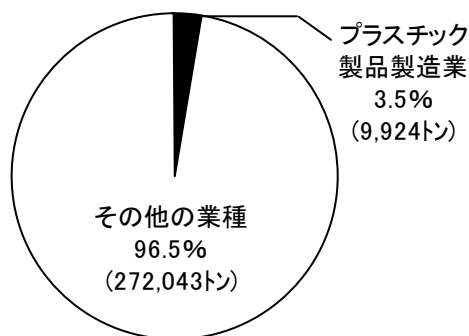


図8-2 使用量

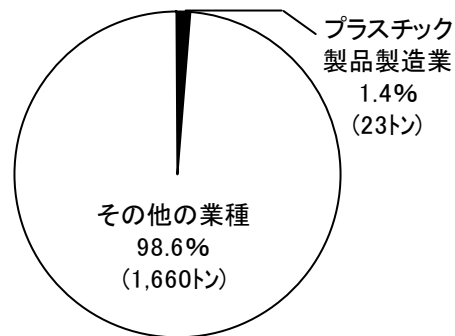


図8-3 使用量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（使用量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（使用量削減目標）16トンに対し、使用量が252トン増加し、目標を達成しませんでした。

平成19年度の管理目標（使用量削減目標）は23トンで、平成18年度使用量9,924トンの0.2%に当たります。

エ 物質別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の物質別の使用量は、図8-4のとおりでした。使用量上位3物質で、当該業種の使用量全体の78%を占めていました。

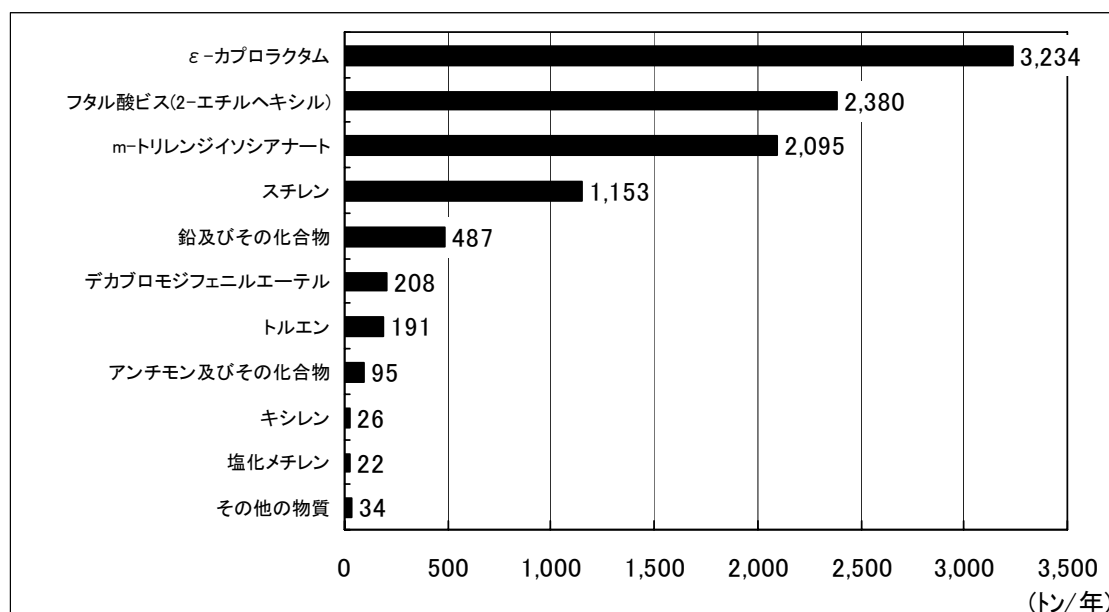


図8-4 物質別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表8-1のとおりでした。使用量削減目標が大きい塩化メチレン、鉛及びその化合物、トルエン、モリブデン及びその化合物は目標を達成しましたが、アンチモン及びその化合物は目標を達成しませんでした。

表8-1 平成18年度物質別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 塩化メチレン	6.6トン/年	75 トン/年	達成
② 鉛及びその化合物	3.8トン/年	28 トン/年	達成
③ トルエン	3.8トン/年	73 トン/年	達成
④ モリブデン及びその化合物	1.4トン/年	1.6トン/年	達成
⑤ アンチモン及びその化合物	0.2トン/年	-7 トン/年	未達成

(ウ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図8-5のとおりです。削減目標上位3物質で、当該業種の削減目標全体の99%を占めています。

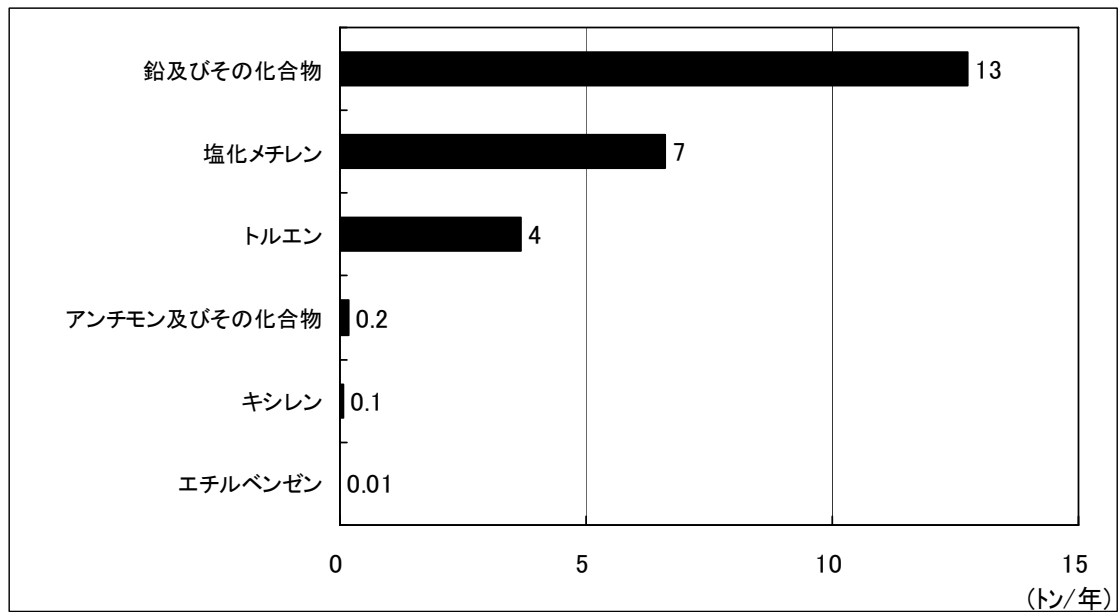


図8-5 物質別管理目標（使用量削減目標）

オ 用途別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の使用別の使用量は、図8-6のとおりでした。「高分子、ゴム、プラスチックなど」が、当該業種の使用量全体の73%を占めていました。

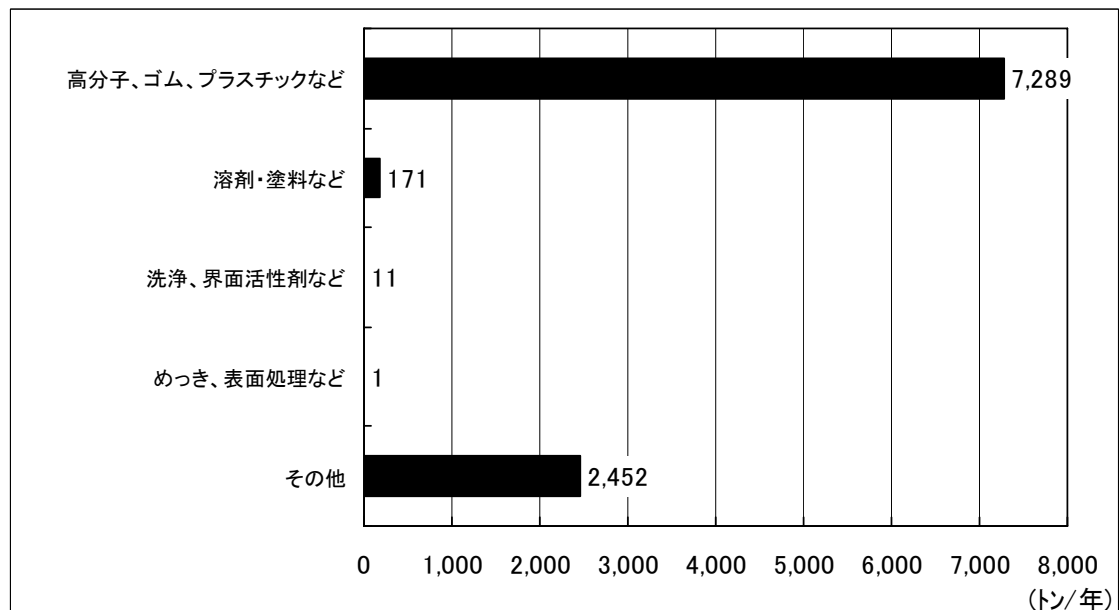


図8-6 用途別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表8-2のとおりでした。使用量削減目標が最も大きい「高分子、ゴム、プラスチックなど」で使用量が大幅に増加し、目標を達成しませんでした。が、「溶剤、塗料など」で目標を達成しました。

表8-2 平成18年度用途別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 高分子、ゴム、プラスチックなど	12 トン/年	-402トン/年	未達成
② 溶剤、塗料など	3.5トン/年	38トン/年	達成
③ その他	0.2トン/年	123トン/年	達成

(ロ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図8-7のとおりです。削減目標が最も大きい「高分子、ゴム、プラスチックなど」が、当該業種の削減目標全体の82%を占めています。

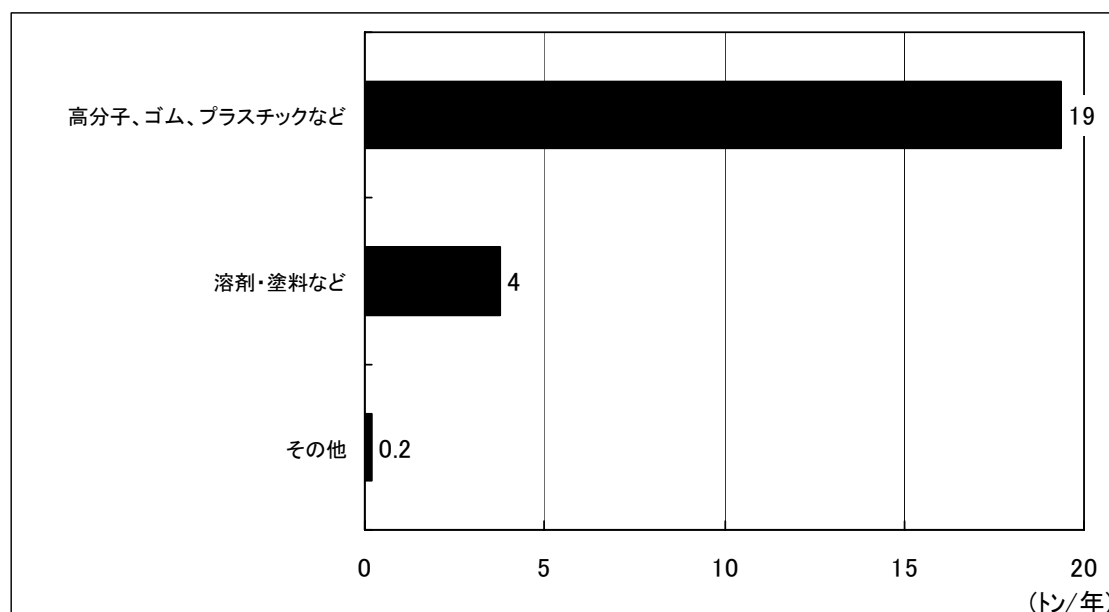


図8-7 用途別管理目標（使用量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（使用量削減目標）は、図8-8のとおりです。「低毒性の化学物質への代替え」による削減が、当該業種の削減目標全体の54%を占めています。

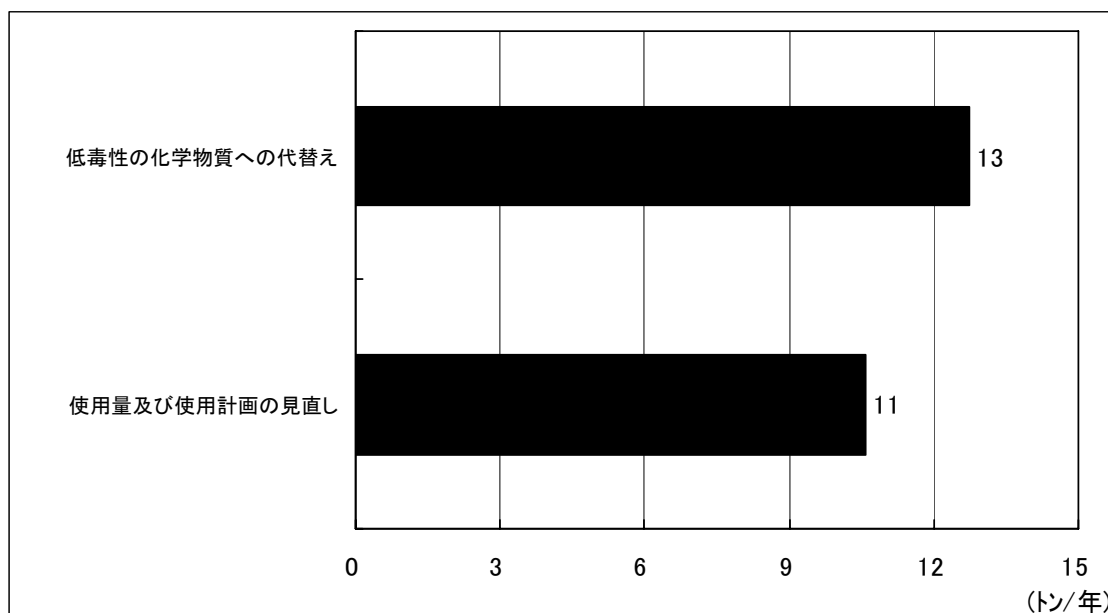


図8-8 取組内容別管理目標（使用量削減目標）

(4) 電気機械器具製造業（使用量第4位）

ア 使用量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は44事業所で、使用量別の事業所数は図9-1のとおりでした。使用量上位2事業所で、当該業種の使用量全体の83%、上位8事業所で94%を占めていました。

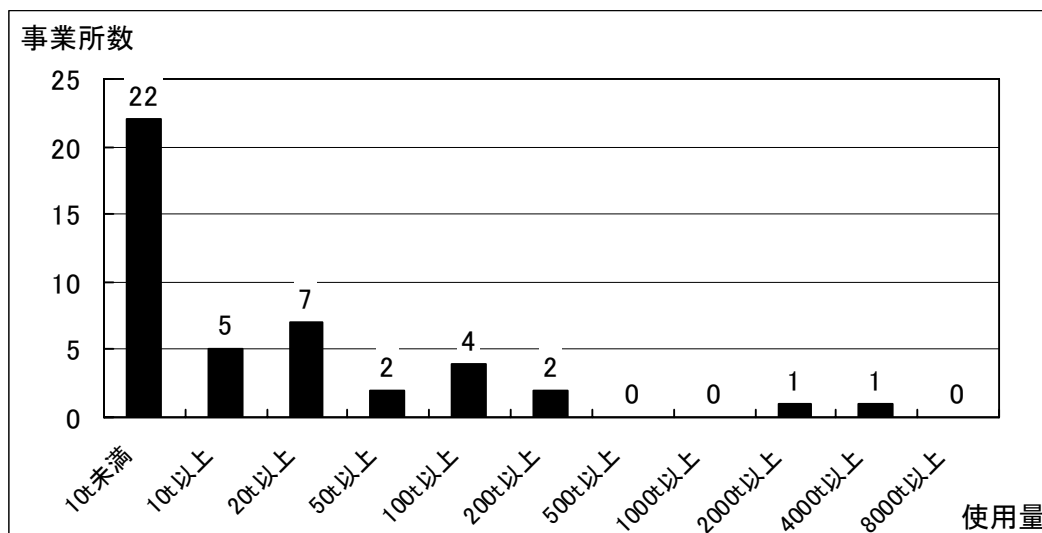


図9-1 使用量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

電気機械器具製造業は、化管法に基づく届出使用量では全体の3.4%を占め、条例報告に基づく管理目標（使用量削減目標）では全体の3.8%を占めていました（図9-2、3）。

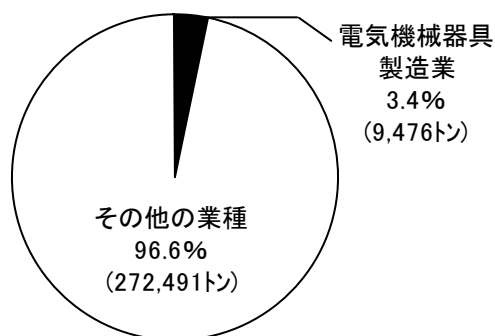


図9-2 使用量

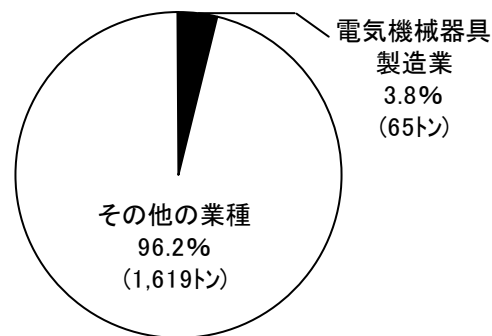


図9-3 使用量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（使用量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（使用量削減目標）128トンに対し、使用量が2,713トン減少し、目標を達成しました。

平成19年度の管理目標（使用量削減目標）は65トンで、平成18年度使用量9,476トンの0.7%に当たります。

工 物質別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の物質別の使用量は、図9-4のとおりでした。使用量上位3物質で、当該業種の使用量全体の74%を占めていました。

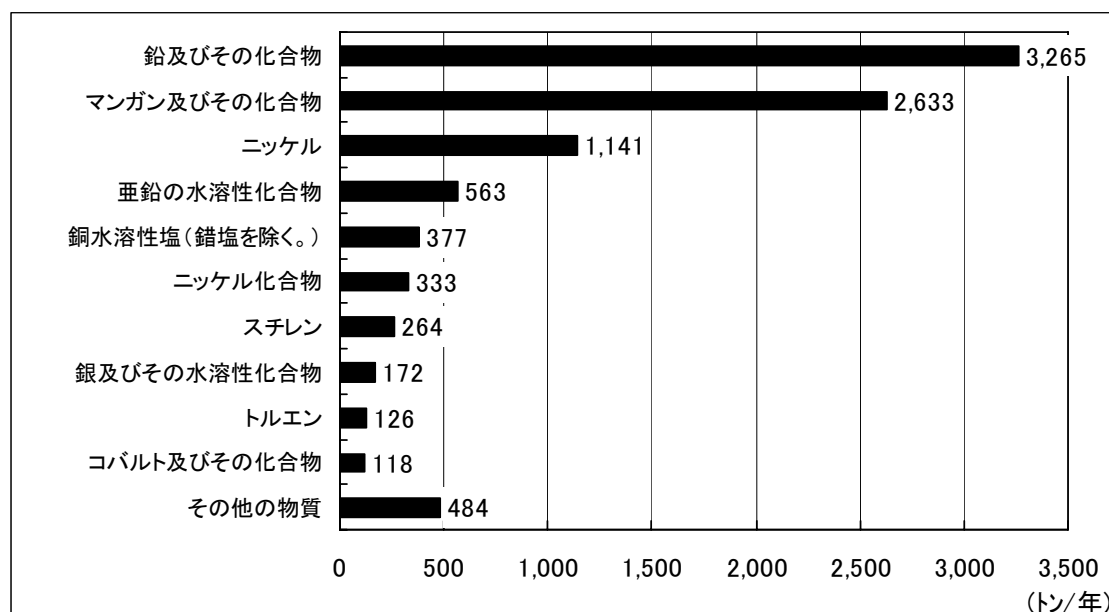


図9-4 物質別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表9-1のとおりでした。使用量削減目標が大きい鉛及びその化合物、トルエン及びニッケル化合物は目標を達成しましたが、塩化メチレン、HCFC-225は目標を達成しませんでした。特に、鉛及びその化合物は目標の40倍削減されました。

表9-1 平成18年度物質別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 鉛及びその化合物	57 トン/年	2,267トン/年	達成
② 塩化メチレン	33 トン/年	19トン/年	未達成
③ トルエン	25 トン/年	52トン/年	達成
④ HCFC-225	4.7トン/年	2トン/年	未達成
⑤ ニッケル化合物	2.3トン/年	15トン/年	達成

(ウ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図9-5のとおりです。削減目標の最も大きい鉛及びその化合物で、当該業種の削減目標全体の55%を占めています。

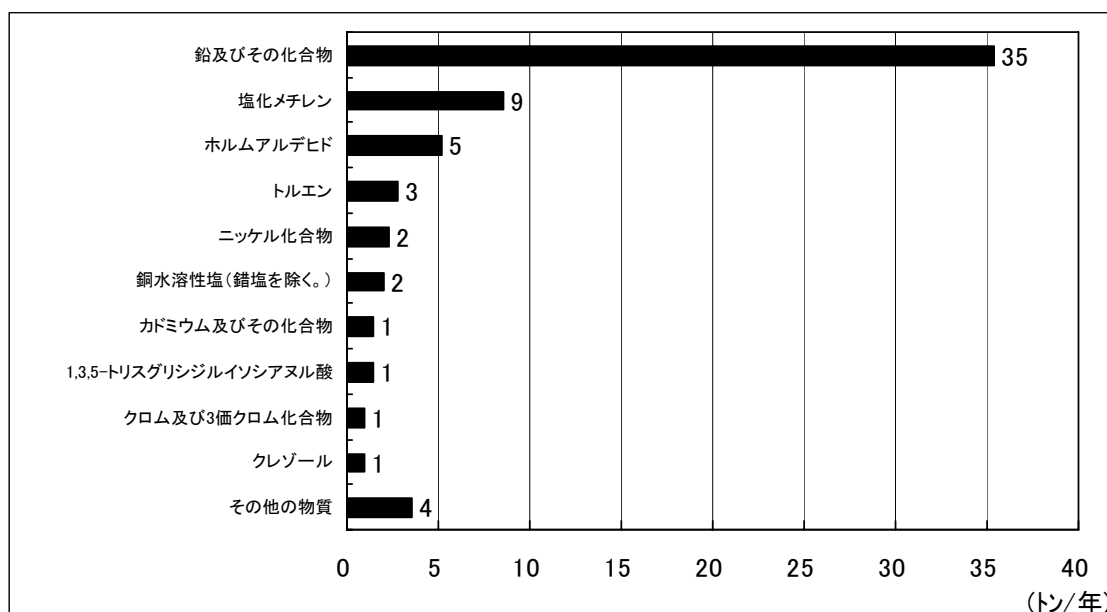


図9-5 物質別管理目標（使用量削減目標）

オ 用途別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の用途別の使用量は、図9-6のとおりでした。「はんだ、合金、ガラスなど」が、当該業種の使用量全体の54%を占めていました。

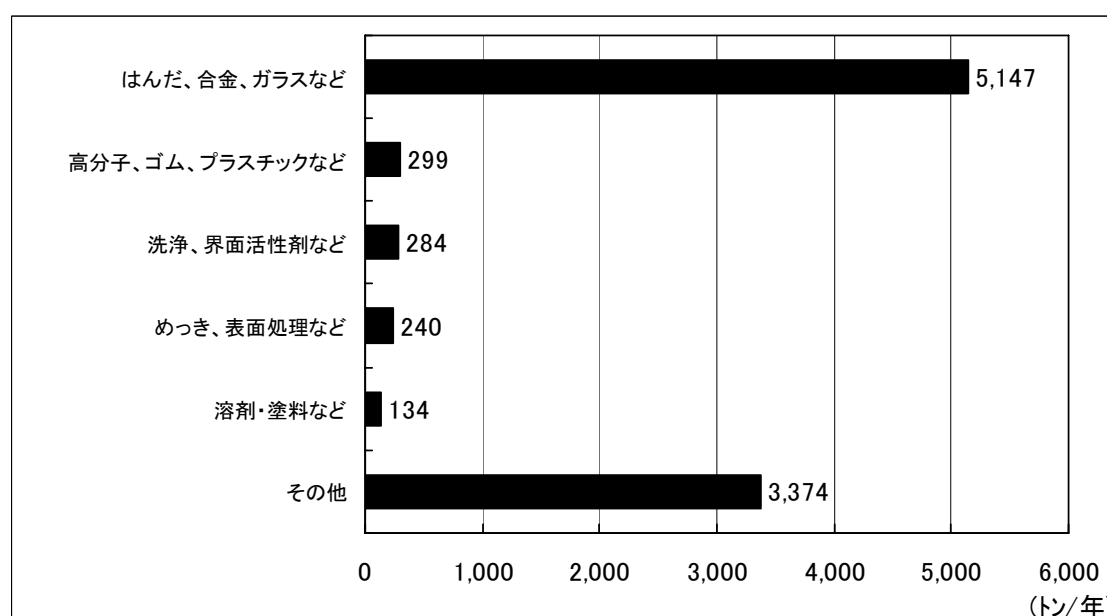


図9-6 用途別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表9-2のとおりでした。使用量削減目標が大きい「洗浄、界面活性剤など」、「溶剤、塗料など」及び「はんだ、合金、ガラスなど」で目標を達成しましたが、「めっき、表面処理など」では使用量が大幅に増加し、目標を達成しませんでした。

表9-2 平成18年度用途別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 洗浄、界面活性剤など	43 トン/年	74トン/年	達成
② 溶剤、塗料など	22 トン/年	29トン/年	達成
③ はんだ、合金、ガラスなど	6.8トン/年	437トン/年	達成
④ めっき、表面処理など	0.5トン/年	-102トン/年	未達成
⑤ その他	55 トン/年	2255トン/年	達成

(ロ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図9-7のとおりです。削減目標が最も大きい「はんだ、合金、ガラスなど」が、当該業種の削減目標全体の19%を占めています。その他で原料の使用量削減を目標に掲げている事業所も多数あります。

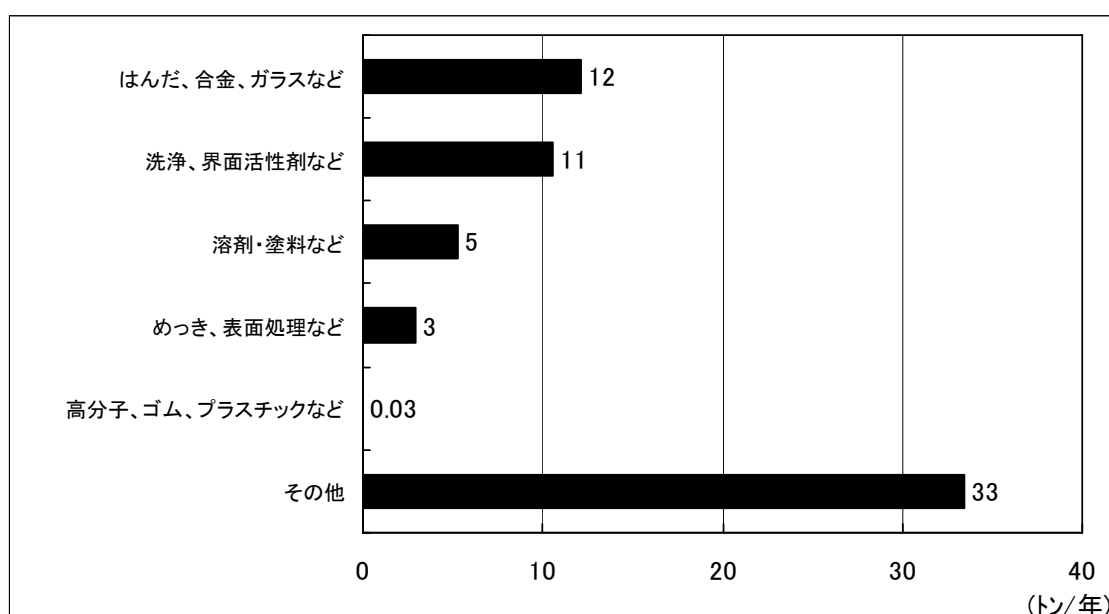


図9-7 用途別管理目標（使用量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（使用量削減目標）は、図9-8のとおりです。「使用量及び使用計画の見直し」による削減が、当該業種の削減目標全体の56%を占めています。

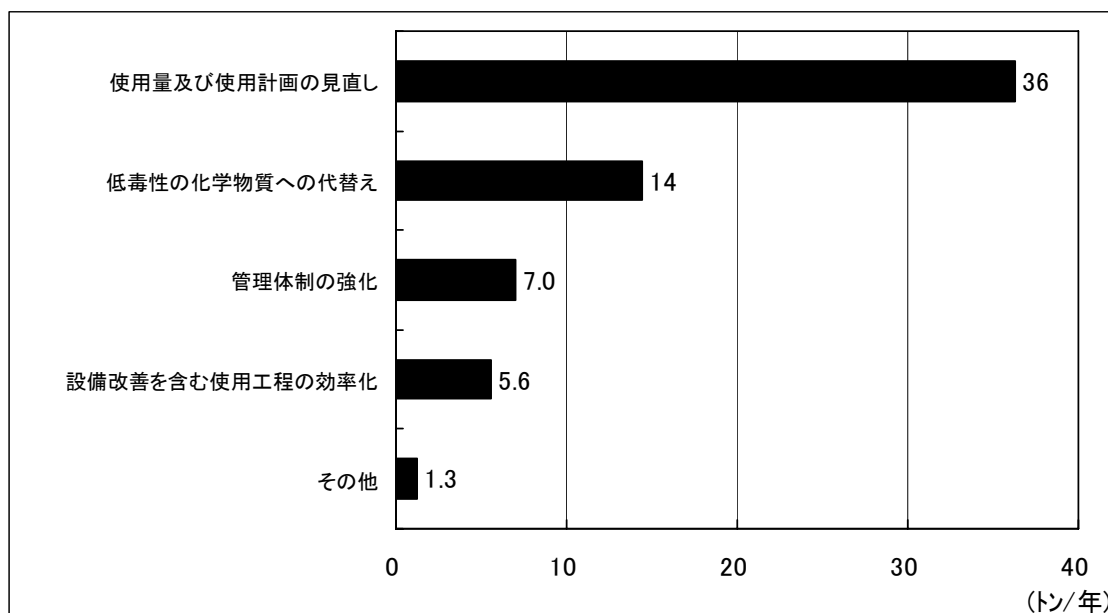


図9-8 取組内容別管理目標（使用量削減目標）

(5) 金属製品製造業（使用量第5位）

ア 使用量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は50事業所で、使用量別の事業所数は図10-1のとおりでした。使用量上位5事業所で、当該業種の使用量全体の90%、上位11事業所で94%を占めていました。

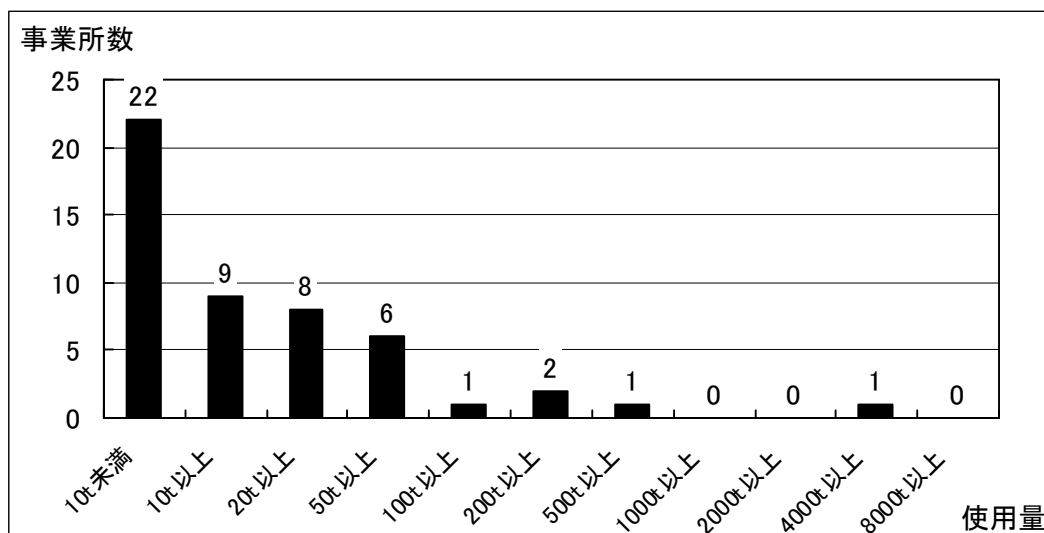


図10-1 使用量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

電気機械器具製造業は、化管法に基づく届出使用量では全体の2.8%を占め、条例報告に基づく管理目標（使用量削減目標）では全体の2.5%を占めていました（図10-2、3）。

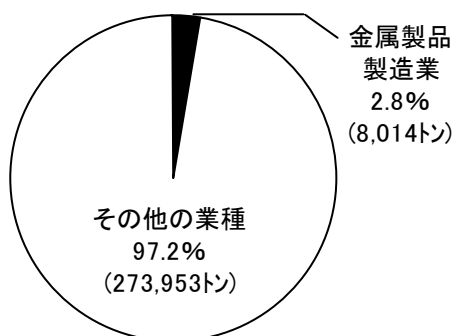


図10-2 使用量

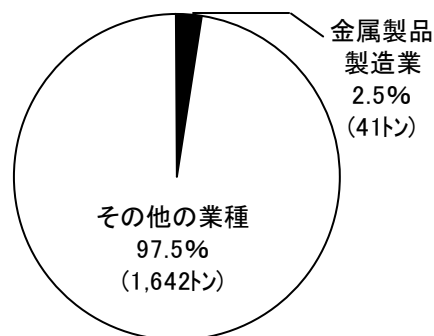


図10-3 使用量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（使用量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（使用量削減目標）54トンに対し、使用量が1,924トン増加し、目標を達成しませんでした。

平成19年度の管理目標（使用量削減目標）は41トンで、平成18年度使用量8,014トンの0.5%に当たります。

工 物質別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の物質別の使用量は、図10-4のとおりでした。使用量上位2物質で、当該業種の使用量全体の75%を占めていました。

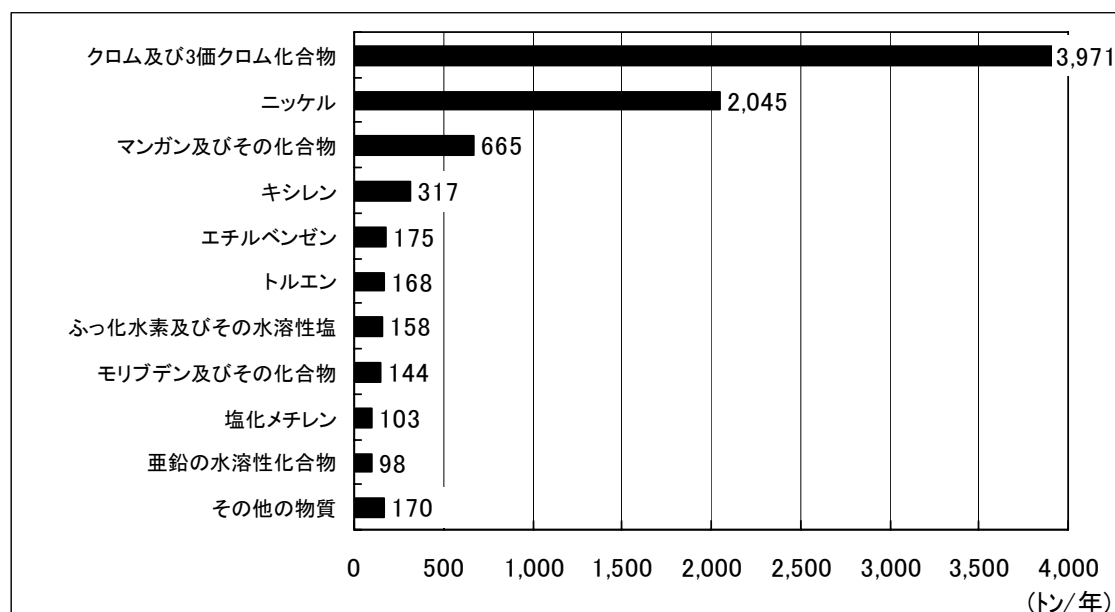


図10-4 物質別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表10-1のとおりでした。使用量削減目標が大きいエチレングリコールモノメチルエーテルアセテート、トリクロロエチレンは目標を達成しませんでした。トルエン、キシレン及び塩化メチレンでは目標を達成しました。

表10-1 平成18年度物質別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	21トン/年	3トン/年	未達成
② トルエン	9トン/年	39トン/年	達成
③ キシレン	6トン/年	7トン/年	達成
④ 塩化メチレン	5トン/年	9トン/年	達成
⑤ トリクロロエチレン	4トン/年	-1トン/年	未達成

(ウ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図10-5のとおりです。削減目標の最も大きい亜鉛の水溶性化合物で、当該業種の削減目標全体の44%を占めています。

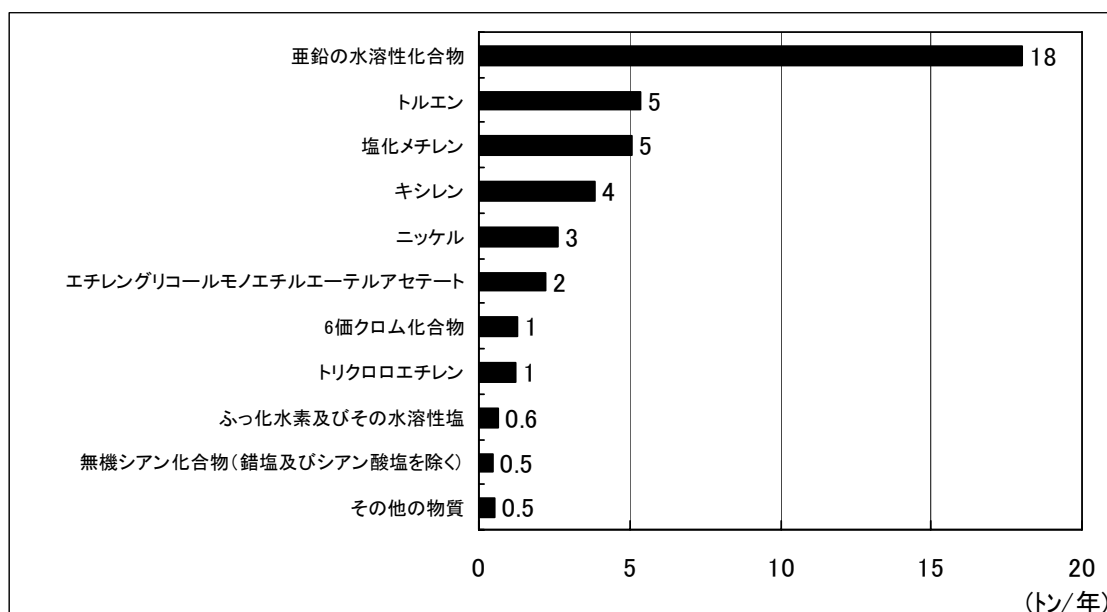


図10-5 物質別管理目標（使用量削減目標）

オ 用途別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の用途別の使用量は、図10-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」及び「はんだ、合金、ガラスなど」で、当該業種の使用量全体の18%を占めています。その他で原料の使用量を大幅に削減する目標に掲げている事業所もあります。

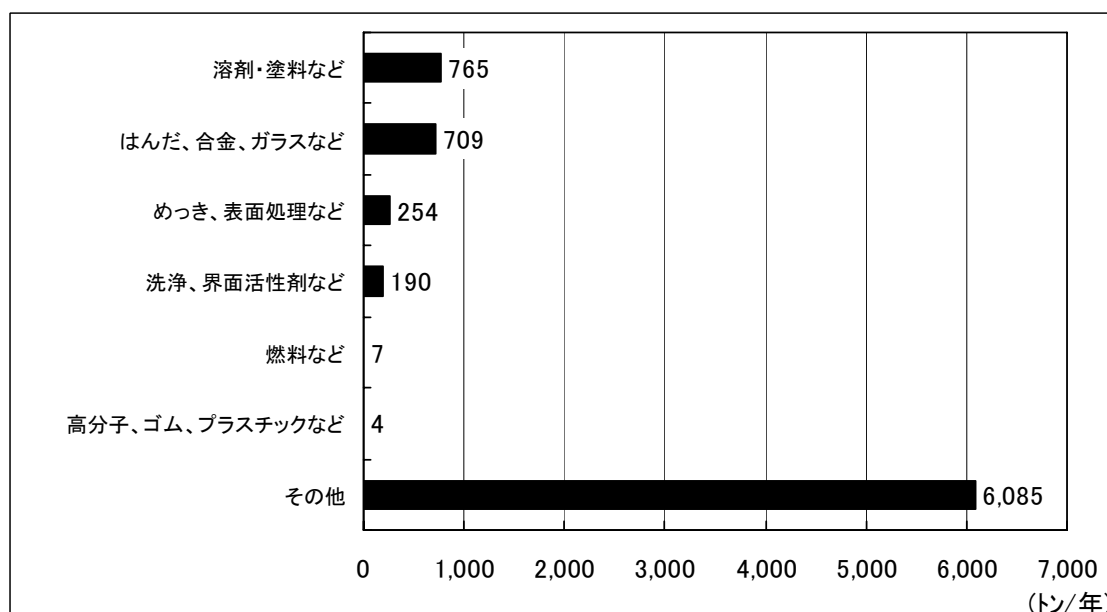


図10-6 用途別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表10-2のとおりでした。使用量削減目標が最も大きい「溶剤、塗料など」で使用量が大幅に増加し、目標を達成しませんでした。また、「洗浄、界面活性剤など」、「燃料など」及び「めっき、表面処理など」では目標を達成しました。

表10-2 平成18年度用途別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	32 トン/年	-184トン/年	未達成
② 洗浄、界面活性剤など	12 トン/年	65トン/年	達成
③ 燃料など	4.7トン/年	138トン/年	達成
④ めっき、表面処理など	3.6トン/年	11トン/年	達成
⑤ その他	2.5トン/年	-1954トン/年	未達成

(ロ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図10-7のとおりです。削減目標が最も大きい「めっき、表面処理など」が、当該業種の削減目標全体の48%を占めています。

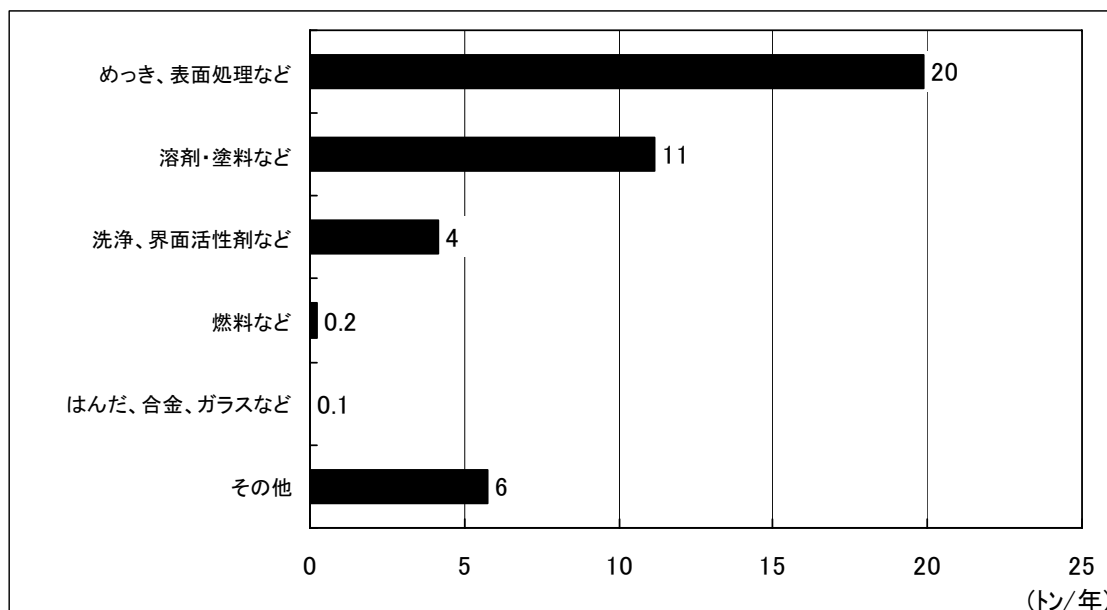


図10-7 用途別管理目標（使用量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（使用量削減目標）は、図10-8のとおりです。「設備改善を含む使用工程の効率化」による削減が、当該業種の削減目標全体の46%を占めています。

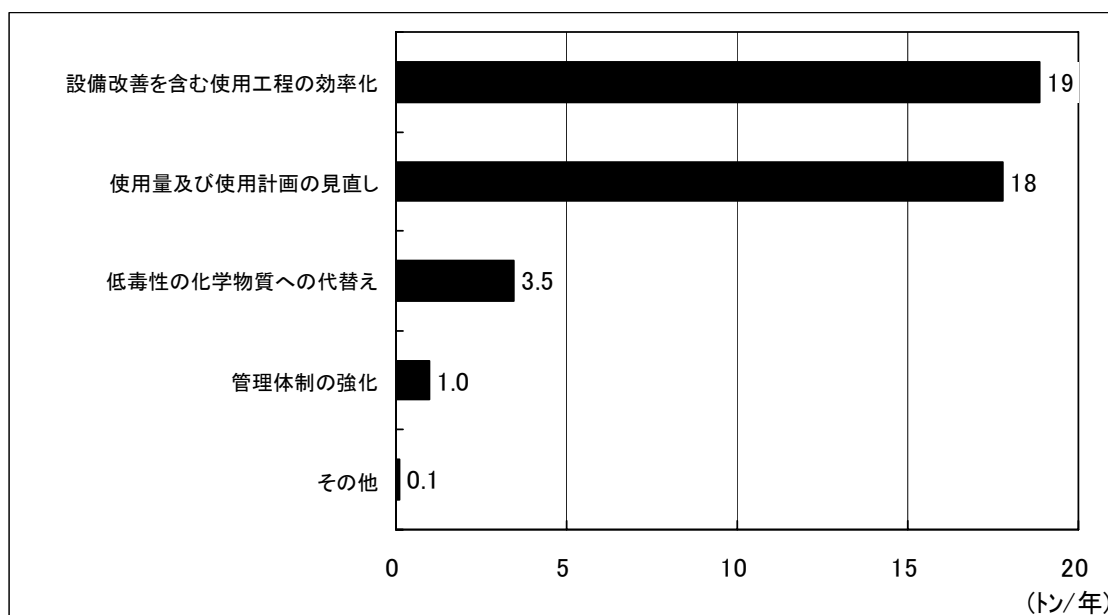


図10-8 取組内容別管理目標（使用量削減目標）

4 主な化学物質の用途と有害性

今回の報告で、排出量が多かった化学物質の用途や有害性は次のとおりです。

物質名	主な用途	人に対する有害性
トルエン	合成原料（合成繊維、染料、火薬（TNT）、香料、有機顔料、可塑剤）、ガソリン成分、溶剤（塗料、インキ）	長期間にわたって体内に取り込んだ結果、運動障害や記憶障害などの神経系の障害のほか、腎臓、肝臓や血液への障害が認められます。シックハウス症候群との関連も疑われています。
キシレン	合成原料（テレフタル酸、染料、有機顔料、香料、可塑剤、医薬品）、ガソリン・灯油成分、溶剤（塗料、農薬）	高濃度で、眼やのどなどに対する刺激性や、中枢神経へ影響を与えることが報告されています。シックハウス症候群との関連も疑われています。
エチルベンゼン	合成原料（スチレン）、溶剤	シックハウス症候群との関係が疑われています。
塩化メチレン	洗浄剤（金属脱脂）、溶剤（重合用）、エアゾール噴射剤、インキ成分、ペイント剥離剤	高濃度で、吐き気、だるさ、めまい、しびれなどの神経系の症状が報告されています。動物実験でがんの発生率の増加が認められ、人に対する発がん性が疑われています。
1,3,5-トリメチルベンゼン	合成原料（染料、紫外線安定剤、医薬品）、ガソリン成分、溶剤	動物実験で眼や皮膚、呼吸器に対して刺激性があるとされています。
トリクロロエチレン	溶剤（染料、生ゴム、硫黄、ピッチ、塗料）、洗浄剤（脱脂、原毛用）、合成原料（代替フロン）、農薬（殺虫剤）	高濃度で長期間取り込み続けると、肝臓や腎臓への障害が認められ、低濃度では頭痛、めまい、眠気などの神経系への影響が認められています。動物実験でがんの発生率の増加が認められ、人への発がん性が疑われています。
ふっ化水素及びその水溶性塩	合成原料（フロン）、金属・ガラスの表面処理剤（エッチング剤）、半導体製造用エッチング剤	最近の研究で、継続的に飲み水によって体内に取り込む場合、1.4mg/L以上で骨へのふっ素沈着の発生率や骨折リスクが増加するとされています。
テトラクロロエチレン	溶剤（ドライクリーニング、医薬品、香料、塗料）、洗浄剤（原毛用）、合成原料（代替フロン）	高濃度で長期間取り込み続けると、肝臓や腎臓への障害が認められ、低濃度では頭痛、めまい、眠気などの神経系への影響が認められています。動物実験で発がん性が認められ、人への発がん性が疑われています。
スチレン	合成樹脂原料（ポリスチレン樹脂、合成ゴム、AS樹脂、ABS樹脂、不飽和ポリエステル樹脂、イオン交換樹脂）	変異原性の作用の仕組み及び人で染色体異常が観察されていることなどを考慮して、人への発がん性が疑われています。シックハウス症候群との関連も疑われています。
塩化メチル	合成原料（シリコン樹脂、ブチルゴム）、溶剤（医薬品製造用、農薬製造用）、発泡剤（発泡ポリスチレン用）	変異原性試験で陽性を示す結果が報告されています。

出典：「PRTRデータを読み解くための市民ガイドブック」
「化学物質ファクトシート 2006年度版」
環境省環境保健部環境安全課